

鶴岡市立鶴岡第五中学校校舎棟第1期大規模改修工事

設計図

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-00	表紙・図面リスト	non	A-26	【既存・撤去】階段詳細図2（南側・B階段）	S=1/10,50	A-52	（改修・新設）矩計図（1）	S=1/30
A-01	改修工事特記仕様書（1）	non	A-27	【既存・撤去】1階天井伏図	S=1/150	A-53	（改修・新設）矩計図（2）	S=1/30
A-02	改修工事特記仕様書（2）	non	A-28	【既存・撤去】2階天井伏図	S=1/150	A-54	（改修・新設）矩計図（3）	S=1/30
A-03	改修工事特記仕様書（3）	non	A-29	【既存・撤去】3階天井伏図	S=1/150	A-55	（改修・新設）立面詳細図・エキスパンションジョイント詳細図	S=1/10,50
A-04	改修工事特記仕様書（4）	non	A-30	【既存・撤去】1階建具符号図	S=1/200	A-56	（改修・新設）階段詳細図1（西側・A階段）	S=1/10,50
A-05	撤去工事特記仕様書	non	A-31	【既存・撤去】2階建具符号図	S=1/200	A-57	（改修・新設）階段詳細図2（南側・B階段）	S=1/10,50
A-06	建築面積表	S=1/300	A-32	【既存・撤去】3階・R階建具符号図	S=1/200	A-58	（改修・新設）1階天井伏図	S=1/150
A-07	床面積表	S=1/400	A-33	【既存・撤去】建具表（1）	S=1/100	A-59	（改修・新設）2階天井伏図	S=1/150
A-08	配置図・附近見取図	S=1/500	A-34	【既存・撤去】建具表（2）	S=1/100	A-60	（改修・新設）3階天井伏図	S=1/150
A-09	【既存・撤去】外部仕上表	non	A-35	【既存・撤去】建具表（3）	S=1/100	A-61	（改修・新設）1階建具符号図	S=1/200
A-10	【既存・撤去】内部仕上表（1）	non	A-36	【既存・撤去】建具表（4）	S=1/100	A-62	（改修・新設）2階建具符号図	S=1/200
A-11	【既存・撤去】内部仕上表（2）	non	A-37	【既存・撤去】建具表（5）	S=1/100	A-63	（改修・新設）3階・R階建具符号図	S=1/200
A-12	【既存・撤去】内部仕上表（3）	non	A-38	【既存・撤去】車寄せ詳細図	S=1/30	A-64	（改修・新設）建具表	S=1/100
A-13	【既存・撤去】1階平面図	S=1/200	A-39	車寄せ構造図（参考図）	S=1/30,40,100	A-65	（改修・新設）車寄せ詳細図	S=1/30
A-14	【既存・撤去】2階平面図	S=1/200	A-40	【既存・撤去】外部袖壁外構図（1）	S=1/100,500	A-66	（改修・新設）外部袖壁外構図（1）	S=1/100,500
A-15	【既存・撤去】3階・R階平面図	S=1/200	A-41	【既存・撤去】外部袖壁外構図（2）	S=1/100,500	A-67	（改修・新設）外部袖壁外構図（2）	S=1/100,500
A-16	【既存・撤去】屋根伏図・設備用架台詳細図	S=1/20,40,200	A-42	（改修・新設）外部仕上表	non	A-68	（既存・改修）西側渡り廊下漏水箇所 -1（北） （エキスパンションジョイント）詳細図	S=1/30,50
A-17	【既存・撤去】立面図（1）	S=1/200	A-43	（改修・新設）内部仕上表（1）	non	A-69	（既存・改修）西側渡り廊下漏水箇所 -2（南） （エキスパンションジョイント）詳細図	S=1/30,50
A-18	【既存・撤去】立面図（2）・断面図（中庭）	S=1/200	A-44	（改修・新設）内部仕上表（2）	non	A-70	工期分割図（3工期）	S=1/500
A-19	【外壁クラック】立面図（1）	S=1/200	A-45	（改修・新設）内部仕上表（3）	non	A-71	仮設計画図	S=1/500,1000
A-20	【外壁クラック】立面図（2）・断面図（中庭）	S=1/200	A-46	（改修・新設）1階平面図	S=1/200			
A-21	【既存・撤去】矩計図（1）	S=1/30	A-47	（改修・新設）2階平面図	S=1/200			
A-22	【既存・撤去】矩計図（2）	S=1/30	A-48	（改修・新設）3階・R階平面図	S=1/200			
A-23	【既存・撤去】矩計図（3）	S=1/30	A-49	（改修・新設）屋根伏図・設備用架台詳細図	S=1/20,40,200			
A-24	【既存・撤去】立面詳細図・エキスパンションジョイント詳細図	S=1/10,50	A-50	（改修・新設）立面図（1）	S=1/200			
A-25	【既存・撤去】階段詳細図1（西側・A階段）	S=1/10,50	A-51	（改修・新設）立面図（2）・断面図（中庭）	S=1/200			

建築改修工事特記仕様書																																																																																																																		
<p>I. 工事概要</p> <p>1. 工事名 鶴岡市立鶴岡第五中学校校舎棟第1期大規模改修工事</p> <p>2. 工事場所 鶴岡市大山字若柳271番地</p> <p>3. 用途地域等 指定なし</p> <p>都市計画区域内 用途地域の指定のない区域</p> <p>防火地域等 (防火 ・ 準防火 ・ 指定なし (22条))</p> <p>4. 主要用途 その他地域・地区 ()</p> <p>5. 面積 建物敷地面積 15,615 m² 建築面積 3,338.56 m² 延床面積 6,806.06 m²</p> <p>6. 工事の概要 1) 建築工事一式 ・屋上及びベランダ部防水層の全面的な改修 (笠木・目地金物等の確認水密機能保全共) ・躯体の長寿命化を目的とした外壁改修 (外部建具周りシーリング材の再施工共) ・外部軒天材、外壁袖壁仕上材及び中庭テラス床仕上材の改修 ・漏水箇所 (エキスパンションジョイントの一部・階段ガラスブロック部) の改修 ・既存パナルシャッターの更新 ・車寄せ部の外壁材及び塗装仕上げの改修</p> <p>2) 電気設備工事一式 1) に伴う電気設備に関わる工事一式 (取外し再取付等)</p> <p>3) 機械設備工事一式 1) に伴う機械設備に関わる工事一式 (取外し再取付等)</p> <p>7. 別途工事</p> <p>8. その他</p> <p>9. 特記仕様書の範囲 特記仕様書は、本特記仕様書のほか以下の〇印のみで構成する。 ・構造特記仕様書 ・外構工事特記仕様書 ・植栽工事特記仕様書 ○改修工事特記仕様書 ・電気設備工事特記仕様書 ・機械設備工事特記仕様書</p>		<p>1. 一般事項</p> <p>2. 適用基準等</p> <p>3. 概成工期 工事工期より 日前 <1.1.2></p> <p>4. 工事実績情報 (GORINS) の登録 ※ 適用する (請負精算額が500万円以上の場合) <1.1.4> 受注時、変更時及び工事完成時にあらかじめ監督職員の確認を受け、契約締結後及び工事完成後の10日以内に登録手続きを行い、工事カルテの受領書、監督職員に提出すること。 ・適用しない</p> <p>5. 発生材の処理等 発生材の処理 <1.3.8> ・引渡しを要するもの () ○ 特別管理産業廃棄物 (アスベスト含有建材レベル3) 受入れ施設名・所在地 (km) ・現場において再利用を図るもの () ・再生資源化を図るもの ()</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>受入施設名</th> <th>所在地 (Km)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・コンクリート塊</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・アスファルト</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○建設発生木材</td> <td>ウイズ環境 (株)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○コンクリートから成る建設資材</td> <td>ディスポテック (株)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○塩化ビニル樹脂系シート防水材</td> <td>ウイズ環境 (株)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○アクリル樹脂系防水材</td> <td>ディスポテック (株)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ガラス</td> <td>ウイズ環境 (株)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・その他の廃棄物 (安定型)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>受入施設名</th> <th>所在地 (Km)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>○ケイ酸カルシウム板</td> <td>ウイズ環境 (株)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○石こうボード</td> <td>ウイズ環境 (株)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	種類	受入施設名	所在地 (Km)	備考	・コンクリート塊				・アスファルト				○建設発生木材	ウイズ環境 (株)			○コンクリートから成る建設資材	ディスポテック (株)			○塩化ビニル樹脂系シート防水材	ウイズ環境 (株)			○アクリル樹脂系防水材	ディスポテック (株)			○ガラス	ウイズ環境 (株)			種類	受入施設名	所在地 (Km)	備考	○ケイ酸カルシウム板	ウイズ環境 (株)			○石こうボード	ウイズ環境 (株)			<p>・その他の廃棄物 (管理型)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>受入施設名</th> <th>所在地 (Km)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>上記の処理、処分は設計精算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、上記によらない場合は、監督職員と協議すること。 また、処理、処分に先立ち処分場等の受入の可否を確認すること</p> <p>PCB (ポリ塩化ビフェニール) 含有機器 ・ 有 (数量は図示) [5.4.3] PCB含有シーリング材 ・ 有 (施工範囲は図示) [5.4.4]</p> <p>PCBを含有する機器等については、飛散、流出がないように適切な容器に納め、適切な場所に保管し、工事完了後、監督職員に引き渡す。</p> <p>アスベストの処理 吹き付けアスベスト除去工事 ・ 有 (図示) ・ 無 受け入れ施設名・所在地 (km) アスベスト含有保温材除去工事 ・ 有 (図示) ・ 無 受け入れ施設名・所在地 (km) アスベスト成形板除去工事 ○ 有 (図示) ・ 無 受け入れ施設名・所在地 (km)</p> <p>ヒ素又はカドミウム含有石膏ボードの処理 ヒ素又はカドミウムボード ・ 有 (図示) ・ 無 次に該当する場合は、指定する場所に処分すること。 <対象となる石膏ボード> 小名浜吉野石膏 (株) いわき工場 昭和48年10月~平成9年4月の間に製造されたもの 日東石膏ボード (株) 八戸工場 平成4年10月~平成9年4月の間に製造されたもの</p> <p>指定する処分場 【名称： 所在地 (km) 】</p> <p>・適用する ※ 適用しない <1.3.3></p> <p><1.3.10> 工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督職員に通報するとともに、別に指示する「事故報告書」を指示する期日までに監督職員に提出する。</p> <p>材料の品質等 <1.4.2> ※ 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、その材料にJIS又はJASのマークの表示のある場合を除いて監督職員の承諾を受ける。 特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。</p> <p>環境への配慮 ※ 本工事に使用する材料の選定及び施工に当たっては、「県有施設のシックハウスマニュアル」に留意し、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮する。 ※ ホルムアルデヒド仕様 使用する材料のホルムアルデヒド仕様は以下のとおりとする。 ホルムアルデヒド放散量 規制対象外の場合 該当する建築材料 1) J I S及びJ A SのF☆☆☆☆品 2) 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 3) 次の表示のあるJ A S適合品 a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b. 接着剤等不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 d. ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用</p> <p>9. 室内の空気中の化学物質濃度の測定 ※ ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の測定 <1.6.9> (1.5.9) 試料採取及び測定は、厚生労働省の「室内空気中化学物質の採取方法と測定方法」の新築住宅の例に準拠するほか、拡散方式ではサンプラー製造所の定める仕様により行う。 測定対象物質 ※ ホルムアルデヒド (濃度指針値 100 μg/m³ ・ 0.08ppm) ※ フORMALIN (濃度指針値 220 μg/m³ ・ 0.05ppm) ※ トルエン (濃度指針値 260 μg/m³ ・ 0.07ppm) ※ イソシアネート (濃度指針値 3,800 μg/m³ ・ 0.88ppm) ※ キロル (濃度指針値 870 μg/m³ ・ 0.20ppm)</p> <p>測定する室等： () 採取方法：吸引方式又は拡散方式とし、拡散方式では8時間採取する。 測定結果等報告書の提出 次の事項を記載した報告書を2部提出する。 ・測定結果 ・試料採取時の状況 (気温・湿度 (室外・室内)、天候、風の状況、日射進入状況、測定年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完成時から測定日までの日数) ・試料採取方法、測定方法、使用した測定機器 測定対象物質が指針値を超える濃度で検出された場合は、引渡しは受けない。</p> <p>・総揮発性有機化合物の測定 測定方法、測定物質及び測定か所等については、末尾に定める総揮発性有機化合物測定仕様書による。</p> <p>※ 室内VOC濃度の測定結果に関する書面の当該施設への提示については、施設管理者に依頼する。</p> <p>「改修標準仕様書」及び「標準仕様書」に記載されていない特別な材料の工法</p>	種類	受入施設名	所在地 (Km)	備考									<p>1. 一般</p> <p>12. 設計G L</p> <p>13. 施工調査</p> <p>14. 技能士</p>	<p><3.5.4><3.9.3><5.10~12.2><5.13.5>(13.2.3)(13.3.3)</p> <table border="1"> <tr> <th>適用工事</th> <th>建築基準法の指定</th> </tr> <tr> <td>○合成高分子系ルーフィングシート</td> <td>風速(V/0) ⓧ3 4 ・</td> </tr> <tr> <td>・アルミニウム笠木</td> <td>・金属板屋根葺</td> </tr> <tr> <td>・折板屋根葺</td> <td>・ガラスブロック</td> </tr> <tr> <td>・重量シャッター</td> <td>・軽量シャッター</td> </tr> <tr> <td>・オーバーヘッドドア</td> <td>・有 ○無</td> </tr> </table> <p>※ 図示 ・ 現状平均地盤高</p> <p>施工数量調査 <1.5.2></p> <table border="1"> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査範囲</th> <th>調査方法</th> <th>成果品</th> </tr> <tr> <td>・外壁</td> <td></td> <td>目視及び打診</td> <td>報告書2部</td> </tr> </table> <p><1.5.3> ・既存部分の破壊を行った場合の補修方法は、図示による。</p> <p><1.6.2> ・下表で技能士を適用することとした職種に、1級又は単一級技能士を配置する。 ※ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級、2級又は単一級技能士を配置する。 下表で技能士を適用しないとした職種でも、技能士の配置に努めること。</p> <table border="1"> <tr> <th>工事種目</th> <th>技能検定職種 (技能検定作業)</th> </tr> <tr> <td>以下の該当工事</td> <td>・該当する作業がある以下の職種 (作業) の全て</td> </tr> <tr> <td>仮設工事</td> <td>・○とび (とび作業)</td> </tr> <tr> <td>防水改修工事</td> <td>・防水施工 (・アスファルト防水工事作業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・合成ゴム系シート防水工事作業 ・塩化ビニル系シート防水工事作業 ・セメント系防水工事作業 ・シーリング防水工事作業 ・改質アスファルトシート防水工事作業 ・FRP防水工事作業)</td> </tr> <tr> <td>外壁改修工事</td> <td>・左官 (左官作業) ・タイル張り (タイル張り作業) ・樹脂接着剤注入施工 (樹脂接着剤注入工事作業) ・塗装 (建築塗装作業)</td> </tr> <tr> <td>建具改修工事</td> <td>・サッシ施工 (ビル用サッシ施工作業) ・ガラス施工 (ガラス工事作業) ・自動ドア施工 (自動ドア施工作業)</td> </tr> <tr> <td>内装改修工事</td> <td>○内装仕上施工 (・プラスチック系床仕上工事作業 ・カーベット系床仕上作業 ・木質系床仕上工事作業 ○ボード仕上工事作業 ・鋼製下地工事作業) ・表装 (壁装作業)</td> </tr> <tr> <td>塗装改修工事</td> <td>・塗装 (建築塗装作業)</td> </tr> <tr> <td>耐震改修工事</td> <td>・鉄筋施工 (鉄筋組立作業) ・型枠施工 (型枠工事作業) ・とび (とび作業) ・コンクリート圧送施工 (コンクリート圧送工事作業)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートブロックALCN補</td> <td>・ブロック建築 (コンクリートブロック工事作業)</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板工事</td> <td>・ALCパネル施工 (ALCパネル工事作業)</td> </tr> <tr> <td>石工事</td> <td>・石材施工 (石張り作業)</td> </tr> <tr> <td>排水工事</td> <td>・配管 (建築配管作業)</td> </tr> <tr> <td>舗装工事</td> <td>・路面表示施工 (・溶融・インドットマーカ工事作業 ・加熱・インドットマーカ作業)</td> </tr> <tr> <td>植栽工事</td> <td>・造園 (造園工事作業)</td> </tr> <tr> <td>屋根及びといた工事</td> <td>・屋根被覆 (内外装板金作業) ・かわらぶき (かわらぶき作業)</td> </tr> </table> <p><1.8.1><1.8.2><1.8.3> 鶴岡市工事引継書類作成・整理要領により作成する。</p> <p>※ 作成する 鶴岡市工事引継書類作成・整理要領により作成する。 ・作成しない</p> <p>施工範囲 各工事の区分表による。 施工図 設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して監督職員の承諾を受ける。</p> <p>工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。 保険の種類 ※ 火災保険 ※ 建設工事保険 ・ 保険期間 ※ 工事着手から工事目的物引き渡しまで ・</p> <p>15. 完成図等</p> <p>16. 完成写真</p> <p>17. 設備工事との取合い</p> <p>18. 火災保険等</p>	適用工事	建築基準法の指定	○合成高分子系ルーフィングシート	風速(V/0) ⓧ3 4 ・	・アルミニウム笠木	・金属板屋根葺	・折板屋根葺	・ガラスブロック	・重量シャッター	・軽量シャッター	・オーバーヘッドドア	・有 ○無	調査項目	調査範囲	調査方法	成果品	・外壁		目視及び打診	報告書2部	工事種目	技能検定職種 (技能検定作業)	以下の該当工事	・該当する作業がある以下の職種 (作業) の全て	仮設工事	・○とび (とび作業)	防水改修工事	・防水施工 (・アスファルト防水工事作業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・合成ゴム系シート防水工事作業 ・塩化ビニル系シート防水工事作業 ・セメント系防水工事作業 ・シーリング防水工事作業 ・改質アスファルトシート防水工事作業 ・FRP防水工事作業)	外壁改修工事	・左官 (左官作業) ・タイル張り (タイル張り作業) ・樹脂接着剤注入施工 (樹脂接着剤注入工事作業) ・塗装 (建築塗装作業)	建具改修工事	・サッシ施工 (ビル用サッシ施工作業) ・ガラス施工 (ガラス工事作業) ・自動ドア施工 (自動ドア施工作業)	内装改修工事	○内装仕上施工 (・プラスチック系床仕上工事作業 ・カーベット系床仕上作業 ・木質系床仕上工事作業 ○ボード仕上工事作業 ・鋼製下地工事作業) ・表装 (壁装作業)	塗装改修工事	・塗装 (建築塗装作業)	耐震改修工事	・鉄筋施工 (鉄筋組立作業) ・型枠施工 (型枠工事作業) ・とび (とび作業) ・コンクリート圧送施工 (コンクリート圧送工事作業)	コンクリートブロックALCN補	・ブロック建築 (コンクリートブロック工事作業)	押出成形セメント板工事	・ALCパネル施工 (ALCパネル工事作業)	石工事	・石材施工 (石張り作業)	排水工事	・配管 (建築配管作業)	舗装工事	・路面表示施工 (・溶融・インドットマーカ工事作業 ・加熱・インドットマーカ作業)	植栽工事	・造園 (造園工事作業)	屋根及びといた工事	・屋根被覆 (内外装板金作業) ・かわらぶき (かわらぶき作業)	<p>2. 仮設工事</p> <p>1. 仮囲い ※ 設ける ○ 設けない 仮囲いの位置及び延長は図示による。 ・万能鋼板 (H=) ・波形鉄板 (H=) ・単管シート (H=) ・シートゲート (H= , W=) × 箇所</p> <p>2. 交通誘導員</p> <p>3. 工事表示板</p> <p>4. 足場その他</p> <p>5. 養生</p> <p>6. 仮設間仕切り</p> <p>7. 監督職員事務所</p> <p>8. 工事用水</p> <p>9. 工事用電力</p> <p>10. 工事用通路</p> <p>3. 防水改修</p> <p>1. アスファルト防水</p> <p>改修工法の種別 <3.1.4><3.3.3><表3.1.1><表3.3.3~10> 新規防水層の種類 改修工法の種類 施工箇所 ・ ・ ・ アスファルトの種類 JIS K2207のJIS表示認証製品 ※3種 <3.2.2> 脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない <3.3.3> 種類 ・ 平面部脱気型 ・ 立ち上がり部脱気型 施工業者 防水層製品の製造所又はその指定業者とする。</p> <p>2. 伸縮調整目地 ※ 成型伸縮目地 (天端 EPTゴム、サイド プチルゴム製) <3.2><3.3.5></p> <p>3. 改質アスファルトシート防水</p> <p>改修工法の種別 <3.1.4><3.4.3><表3.1.1><表3.4.1~3> 新規防水層の種類 改修工法の種類 施工箇所 仕上塗料 ・AS-T ・ ・AS-J ・シルバー ・AS-I</p> <p>脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない <3.4.3> 種類 ・ 平面部脱気型 ・ 立ち上がり部脱気型 施工業者 防水層製品の製造所又はその指定業者とする。</p> <p>4. 合成高分子系ルーフィングシート防水</p> <p>改修工法の種別 <3.1.4><3.5.3><表3.1.1><表3.5.1~2> 新規防水層の種類 改修工法の種類 施工箇所 仕上塗料 ・S-M2 ・ ・S-F2 ・ ・S-I</p> <p>脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない <3.5.3> 種類 ・ 平面部脱気型 ・ 立ち上がり部脱気型 施工業者 防水層製品の製造所又はその指定業者とする。</p> <p>5. 塗膜防水</p> <p>改修工法の種別 <3.1.4><3.6.3><表3.1.1><表3.6.1~2> 新規防水層の種類 改修工法の種類 施工箇所 仕上塗料 ・X-1 ・ ・X-2 ・ ・Y-2 ・シルバー</p> <p>脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない <3.6.3> 種類 ・ 平面部脱気型 ・ 立ち上がり部脱気型 施工業者 防水層製品の製造所又はその指定業者とする。</p> <p>6. シーリング材料及び施工箇所 <3.7.2><表3.7.1> ※ 被着体に応じたものとし、<表3.7.1>を標準とする。 ・ <表3.7.1>によらない箇所及びシーリング材料 <表3.7.1>によらない箇所 シーリング材料 ・ ・</p> <p>7. シーリング改修工法</p> <p>改修工法の種別 <3.1.4><3.7.4~8><表3.1.2> 改修工法の種類 施工箇所 ・ シーリング充てん工法 ・ ○ シーリング再充てん工法 ・ 外部建具周り ・ 拡張シーリング充てん工法 ・ ・ブリッジ工法 () ・ ・</p> <p>8. とい</p> <p><3.8.2><表3.8.1><表3.8.3~4> 材種 防 腐 ・配管用鋼管 (SGP) ※ <表3.8.3~4>により行う ・硬質塩化ビニル管 (VVP) ・ ・</p> <p>特記無き限り既存のとい受け金物を使用する。 鋼管製といの防露巻き ※ <表3.8.5>による。 <3.8.3><表3.8.5></p>
種類	受入施設名	所在地 (Km)	備考																																																																																																															
・コンクリート塊																																																																																																																		
・アスファルト																																																																																																																		
○建設発生木材	ウイズ環境 (株)																																																																																																																	
○コンクリートから成る建設資材	ディスポテック (株)																																																																																																																	
○塩化ビニル樹脂系シート防水材	ウイズ環境 (株)																																																																																																																	
○アクリル樹脂系防水材	ディスポテック (株)																																																																																																																	
○ガラス	ウイズ環境 (株)																																																																																																																	
種類	受入施設名	所在地 (Km)	備考																																																																																																															
○ケイ酸カルシウム板	ウイズ環境 (株)																																																																																																																	
○石こうボード	ウイズ環境 (株)																																																																																																																	
種類	受入施設名	所在地 (Km)	備考																																																																																																															
適用工事	建築基準法の指定																																																																																																																	
○合成高分子系ルーフィングシート	風速(V/0) ⓧ3 4 ・																																																																																																																	
・アルミニウム笠木	・金属板屋根葺																																																																																																																	
・折板屋根葺	・ガラスブロック																																																																																																																	
・重量シャッター	・軽量シャッター																																																																																																																	
・オーバーヘッドドア	・有 ○無																																																																																																																	
調査項目	調査範囲	調査方法	成果品																																																																																																															
・外壁		目視及び打診	報告書2部																																																																																																															
工事種目	技能検定職種 (技能検定作業)																																																																																																																	
以下の該当工事	・該当する作業がある以下の職種 (作業) の全て																																																																																																																	
仮設工事	・○とび (とび作業)																																																																																																																	
防水改修工事	・防水施工 (・アスファルト防水工事作業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・合成ゴム系シート防水工事作業 ・塩化ビニル系シート防水工事作業 ・セメント系防水工事作業 ・シーリング防水工事作業 ・改質アスファルトシート防水工事作業 ・FRP防水工事作業)																																																																																																																	
外壁改修工事	・左官 (左官作業) ・タイル張り (タイル張り作業) ・樹脂接着剤注入施工 (樹脂接着剤注入工事作業) ・塗装 (建築塗装作業)																																																																																																																	
建具改修工事	・サッシ施工 (ビル用サッシ施工作業) ・ガラス施工 (ガラス工事作業) ・自動ドア施工 (自動ドア施工作業)																																																																																																																	
内装改修工事	○内装仕上施工 (・プラスチック系床仕上工事作業 ・カーベット系床仕上作業 ・木質系床仕上工事作業 ○ボード仕上工事作業 ・鋼製下地工事作業) ・表装 (壁装作業)																																																																																																																	
塗装改修工事	・塗装 (建築塗装作業)																																																																																																																	
耐震改修工事	・鉄筋施工 (鉄筋組立作業) ・型枠施工 (型枠工事作業) ・とび (とび作業) ・コンクリート圧送施工 (コンクリート圧送工事作業)																																																																																																																	
コンクリートブロックALCN補	・ブロック建築 (コンクリートブロック工事作業)																																																																																																																	
押出成形セメント板工事	・ALCパネル施工 (ALCパネル工事作業)																																																																																																																	
石工事	・石材施工 (石張り作業)																																																																																																																	
排水工事	・配管 (建築配管作業)																																																																																																																	
舗装工事	・路面表示施工 (・溶融・インドットマーカ工事作業 ・加熱・インドットマーカ作業)																																																																																																																	
植栽工事	・造園 (造園工事作業)																																																																																																																	
屋根及びといた工事	・屋根被覆 (内外装板金作業) ・かわらぶき (かわらぶき作業)																																																																																																																	

	一級建築士事務所 山形県知事登録 (1206) 第 2108 号 山形県鶴岡市加茂字坂ノ下 194 番地 TEL: 0235-35-0192 FAX: 0235-35-0193 管理建築士 一級建築士登録 第 275236 号 伊藤 薫	代表となる設計者 一級建築士 第 275236 号 伊藤 薫 その他の設計者 一級建築士 第 374603 号 五十嵐 圭 建設設備士 第 2284-0011 号	工事名 鶴岡市立鶴岡第五中学校校舎棟第1期大規模改修工事 図面名 改修工事特記仕様書 (1)	設計番号 図面番号 A-01
	縮尺 A1 = non A3 = non 日付 2025/10/10 No.			

3	⑨ ルーフドレイン	※ 鋳鉄製 ※ 縦型	○ 改修用 ・ 横型	<3.8.2><表3.8.2>
	⑩ アルミニウム製製木	部材の種類 ・ 押出 250形 ・ 押出 300形 ・ 押出 350形		<3.9.2><表3.9.1>
4	⑪ 防水保証	表面処理 ※ B-1種 ・ B-2種		<3.9.2><表5.2.2>
		アスファルト防水、改質アスファルトシート防水及び合成高分子系ルーフィングシート防水の保証期間は、引渡しの日から10年間とし、メーカー・施工業者との連名の上、保証書を提出する。 塗膜防水及びケイ酸質系塗布防水については、メーカー・施工業者が通常定めている期間とし、保証書を作成し提出する。		

4	① ひび割れ部改修	・ コンクリート打放し仕上げ <4.3.4~6>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)
5	② 欠損部改修	・ コンクリート打放し仕上げ <4.3.7>		
		工 法	材 料	平均深さ (mm)
6	③ 浮き部改修	・ モルタル塗り仕上げ <4.4.5~7>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)
7	④ 外壁改修工事	・ モルタル塗り仕上げ <4.4.5~7>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)
8	⑤ 塗り仕上げ外壁	・ モルタル塗り仕上げ <4.4.8~9>		
		工 法	材 料	平均深さ (mm)
9	⑥ 鋼製軽量建具	・ モルタル塗り仕上げ <4.4.8~9>		
		工 法	材 料	平均深さ (mm)
10	⑦ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.5~8><4.5.16>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)
11	⑧ 鋼製建具	・ タイル張り仕上げ <4.5.5~8><4.5.16>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)

12	⑨ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.7~8>		
		工 法	材 料	平均深さ (mm)
13	⑩ タイル張替え	・ タイル張替え <表4.4.1>による		
		工 法	材 料	平均深さ (mm)
14	⑪ タイル張替え	・ タイル張替え <表4.4.1>による		
		工 法	材 料	平均深さ (mm)

15	⑫ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)
16	⑬ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)

17	⑭ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)
18	⑮ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)

19	⑯ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)
20	⑰ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)

21	⑱ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)
22	⑲ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)


23	⑳ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)
24	㉑ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)

25	㉒ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)
26	㉓ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)

27	㉔ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)
28	㉕ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)

29	㉖ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)
30	㉗ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)

31	㉘ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)
32	㉙ タイル張り	・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15>		
		工 法	材 料	ひび割れの幅 (mm)

 ITO designs 合同会社	一級建築士事務所 山形県知事登録 (1206) 第2108号 山形県鶴岡市加茂字坂ノ下194番地 TEL: 0235-35-0192 FAX: 0235-35-0193 管理建築士 一級建築士登録 第275236号 伊藤 薫	代表となる設計者 一級建築士 第275236号 伊藤 薫 その他の設計者 一級建築士 第374603号 五十嵐 圭	工事名 鶴岡市立鶴岡第五中学校校舎棟第1期大規模改修工事 図面名 改修工事特記仕様書 (2)	設計番号 2025/10/10	図面番号 A-02
	縮尺 A1 = non A3 = non	日付 2025/10/10	No.		

5. 器具
15. 中空

ガラスの留め材 ※ シーリング ・ ガasket (可動アルミ製建具に限る) 防火戸のガラスの留め材は建築基準法の認定を受けたシーリング材とする。ガラスの溝幅については、表5.13.1)による。ただし強化ガラス、合わせガラス及び倍強度ガラスの溝幅は図示による。複層ガラスの保証期間は引き渡し日から10年間とし、メーカー保証書を提出する。

6. 内装
14. ビニル床タイル

帯電防止 JIS A 1454によるへこみ試験、残留へこみ試験、滑り性試験、層間剥離強度試験(発泡層のあるビニルシートのみ)およびキャスト性試験等の試験後異常がないこと。

6. 内装
22. 遮音シール材
23. 壁紙張り

・アクリル系シーリング材 ※ ジョイントコンパウンド <6.13.2>
<6.14.2>
タイルの種類 JIS A 5209のJIS表示認証製品

8. 無筋コンクリート
9. グラウト材
10. 柱底等の均しモルタル
11. 型枠
12. コンクリートの打込み工法
13. 既存部分の撤去

適用箇所は(6.14.1)によるほか、下記による。 (6.14.1)
設計基準強度 適用箇所
無収縮グラウト材は、製造所で調査された材料を使用する。 <8.2.11>
圧縮強度(N/mm²): 30以上
コンシステンシーJ_u: ロート値(秒) 6~10
乾燥収縮(x10⁻⁴): 0
無収縮モルタル材 ・ 使用する ・ 使用しない <8.2.11>
せき板の種類 ※ 12mm合板 ・ 有 <8.2.7>
せき板の塗料 ※ 無 ・ 有
※ 流込み工法 ・ 圧入工法 <8.19.8><8.21.5>
既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ <8.19.2>
既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・

6. 内装
1. 改修範囲
2. 既存床の撤去・下地補修
3. 改修後の床の清掃範囲
4. 既存壁の撤去・下地補修
5. 木材
6. 集成材
7. 床張り用合板
8. 防塵・防蟻・防虫処理
9. 軽量鉄骨天井下地材

既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁、床の改修範囲 <6.1.3>
※ 壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。
図示の範囲
天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲
※ 壁面より面側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。
図示の範囲
天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修
※ 既存のまま
図示の範囲
合成樹脂塗床の除去方法
・ 目荒工法 ・ 機械的除去工法 <6.2.2(a)>
・ 当該室全体 ・ 図示の範囲 <6.2.2(c)>
間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修方法 <6.3.2(a)>
※ <4.4.9>による ・ ()
表面仕上げの程度 ・ A種 ※ B種 ・ C種 <6.5.1(c)>
含水率 下地材 ※ A種 ・ B種 <6.5.2(a)><6.5.2>
造作材 ※ A種 ・ B種 <6.5.2(b)><6.5.3>
造作材の材面の品質 ※ A種 ・ B種 <6.5.2(b)><6.5.3>
代用樹種を使用しない箇所
※ なし ・ あり () <6.5.4>
造作用集成材は<6.5.2(c)(ii)>による <6.5.2>
見付け材面等 級 JASによる集成材 ※ 1等 ・ 2等 ※ JAS集成材1等同等
単材の樹種
単材の厚さ(mm) 10~15 10~15
床下貼り用合板
※ JASの構造用合板 特類 2等以上 C-D以上 (12.2.1)
()
薬剤の加圧注入による防塵・防蟻処理 <6.5.5>
適用部位 () 保存処理性能区分 ・ K2 ・ K3 ・ K4
薬剤の加圧注入処理を行ったのち、現場における加工、切断、孔あけ等を行った箇所は、現場にて薬剤の塗布等による防塵・防蟻処理を行う。
防虫処理
ラワン材 保存処理性能区分 ※ K1
野縁などの種類 <6.6.2><6.6.1>
屋内 ※ 19型 ・ 25型(室名:)
屋外 ・ 19型 ※ 25型(室名:)
インサート <6.6.4(a)>
・ 既存インサートを使用する ・ あと施工アンカーを設ける
あと施工アンカーの引抜き試験 <6.6.4(a)>
・ 行う ※ 行わない
耐震性を考慮した補強 <6.6.4(j)>
※ 行わない ・ 行う (補強方法及補強箇所は図示による)
耐風圧性を考慮した補強(ピロティ、屋外軒天井等) <6.6.4(k)>
※ 行わない ・ 行う (補強方法及補強箇所は図示による)
スタッド、ランナーなどの種類は<6.7.1>による。 <6.7.3><6.7.1>
※ JIS A 6519のJIS表示認証製品 <6.6.2><6.6.1>
JIS A5705のJIS表示認証製品 <6.8.2><6.8.3>
種類 記号 色柄 厚さ(mm) 特殊機能 工法
※ 発泡層のないもの ※FS ※無地 ※2.0 ※帯電防止 ※熱溶接
・ TS ・ マーブル ・ 2.5 ・ 耐動荷重 ・ 突付け
発泡層のあるもの ・ HS ・ ・ ・ ・ ・
・ KS

15. 視覚障害者用床タイル
16. ビニル幅木
17. カーペット敷き
18. 合成樹脂塗床
19. フローリング張り
20. 畳敷き
21. 石こうボードその他ボード張り

材種 ※ 軟質 ・ 硬質 ・ 溶接 <6.8.2>
高さ(mm) ・ 60 ※ 75 ・ 100
厚さ(mm) ・ 1.5 ※ 2.0
タフテッドカーペット <6.9.3~4><6.9.2>
施工箇所 パイル形状 パイル長さ(mm) 工法 品質 帯電性
※全面接着工法 ※グリッパー工法 <6.9.3(b)>による
・ タイルカーペット <6.9.3~4><6.9.2>
施工箇所 種類 パイル形状 寸法 総厚さ 帯電性
※第1種 ※ループパイル ※500×500 ※ 6.5 製造所
・第2種 ・カットパイル ・ 仕様による
材料の種類 <6.10.2>
・ 厚膜型塗床材
・ 弾性ウレタン樹脂系塗床材
・ エポキシ樹脂系塗床材
・ 薄膜型塗床材 (エポキシ樹脂系塗床材)
仕上の種類 <6.10.3>
・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ
単層フローリング <6.11.2~6><6.11.1~6>
種類 樹種 厚さ(mm) 工法 塗装
・ フローリング ※ナラ ※15幅 75 ・ 釘止工法 ※ウレタン樹脂
ボード ・ ・ 長さ500以上 ・ 接着工法 ・ ワニス塗り
・ フローリング ※ナラ ※15 303×303 ・ モルタル埋込工法 ・ オイルステン
ブロック ・ ・ ・ 接着工法 ・ 塗りの上
・ モザイク ※ナラ ・ 6 ・ 8 ・ 9 ・ 接着工法 ・ 生地のまま
パーケット ・ ・ ・ ・ ・ ワックス
・ ・ ・ ・ ・ 既塗装品
複合フローリング
種類 樹種 種別 防湿処理 工法 塗装
※複合1種 ※ナラ ・ A種 ・ 行う ・ 釘止工法 ※ウレタン樹脂
フローリング ・ サクラ ・ B種 ※行わない ・ 接着工法 ・ ワニス塗り
・ 複合2種 ・ ヒノキ ・ C種 ない ・ 接着工法 ・ オイルステン
フローリング ・ ・ ・ ・ ・ 塗りの上
・ 複合3種 ・ ・ ・ ・ ・ ワックス
フローリング ・ ナラ ・ ・ ・ 行う ・ 特殊張り ・ 生地のまま
・ 大型積層 ・ ナラ ・ ・ ・ 行う ・ 特殊張り ・ ワックス
フローリング ・ サクラ ・ ・ ・ 行わない 工法 ・ 既塗装品
(体育館床)

7. 塗装
1. 防火材料
2. 錆止め塗料塗り
3. 合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)
4. 合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)

<7.1.3>
※ 屋内の壁及び天井の仕上げは、建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする。
・ 次の箇所を除き防火材料とする。 ()
<7.3.2~3><表7.2.2~3><表7.3.1~4>
下地 種別 下地調整 塗装種別 塗料種別
鉄鋼面 新規 ※RA種・RB種・RC種 ※A種(見え隠れ) ※1種
塗替え ※B種(見え隠れ) ※2種
塗替え ※RA種・RB種・RC種 ・ A種・B種・C種 <9節の場合>
亜鉛めっき鋼面 新規 ※RA種・RB種・RC種 ※A種・B種・C種 ※A種・B種
塗替え ※RA種・RB種・RC種 ・ A種・B種・C種 ※C種 <9節の場合>
<7.2.2~4><7.4.2~5><表7.2.1~3><表7.4.1~3>
下地 種別 下地調整 塗装種別 塗料種別
木部 新規 ※RA種・RB種・RC種 ※A種(外部) ※1種
塗替え ※B種(内部)・C種 ・ 2種
鉄鋼面 新規 ※RA種・RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 ※1種
塗替え ※RA種・RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 ・ 2種
亜鉛めっき鋼面 建具塗替 ※RA種・RB種・RC種 ※A種・B種・C種 ※1種
新規 ※RA種・RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 ・ 2種
塗替え ※RA種・RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 ・ 2種
<7.2.5~7><7.10.2><表7.2.4~7><表7.10.1>
下地 種別 下地調整 塗装種別 塗料種別
コンクリート 新規 ※RA種・RB種・RC種 ※A種(外部) ※1種
塗替え ※RA種・RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種
ALCパネル 新規 ※RA種・RB種・RC種 ※A種 ※B種・C種 ※1種
押出成形セメント板面 新規 ※RA種・RB種・RC種 ※A種・B種・C種 ※1種
モルタル面 新規 ※RA種・RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種 ※1種
塗替え ※RA種・RB種・RC種 ・ A種 ※B種・C種
石こうボード面 新規 ※RA種(縦目処理工法) ※A種 ※B種・C種 ※1種
塗替え ※RB種(その他)・RC種

8. 鉄骨製作用場
2. 鋼材の種類
3. 高力ボルト
4. 溶接部の試験
5. 錆び止め塗料
6. 耐火被覆
7. アンカーボルト
8. 既存部分の撤去
9. 埋戻し及び盛土の種類
10. 建設発生土の処理

※ 接着系アンカー [引張耐力 (KN) , せん断耐力 (KN)]
アンカーの種類 ※カプセル型回転・打撃式
接着剤 ※有機系 ※ 無機系
金属系アンカー [引張耐力 (KN) , せん断耐力 (KN)]
打込み方式 ※ 本体打込み式改良型
性能確認試験 ※ 行わない ・ 行う <8.2.4>
施工確認試験 ※ 行う ・ 行わない <8.11.5>
範囲 ※穿孔箇所すべて ・ 図示 <8.11.2>
<8.1.5>
※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場
・ S ・ H ・ M ・ R ・ J
・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場
材 質 規格
・ SS400 ・ SSG400 ・ STK400 ・ STKR400 JIS表示認証製品
・ SN400B.C ・ SN490B.C ・ SM400 ・ SM490
<8.2.9>
ボルト種別 セットの種類
※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・
・ JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・
・ 溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・
※超音波探傷試験 <8.14.11><8.14.12>
<7.3.2~3>による。 <8.16.3>
<8.17.2><8.17.4~7>
種別 材料及び工法製造所 備考
・ ラス張モルタル 改修標仕6章15節による
・ 耐火材吹付け 建築基準法に基づき定められたもの又は認定を受けたもの
・ 耐火板張り
・ 耐火材巻付け
材質 ※SS400 ・ SNR400B (7.2.4)
既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ <8.20.2>
既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・
A種 ※ B種 ・ C種 ・ D種 (3.2.3)(表3.2.1)
C種の場合 建設発生土受入れ量 発生場所 受入条件 m3
・ 構外に搬出し適切に処理する。
・ 構外指示の場所に搬出する。
・ 受入れ施設名・住所(km)
・ 構内指示の場所に敷きなす。
・ 構内指示の場所にた積みする。

11. 体育館の鋼製床下地
12. ビニル床シート張り
13. ビニル床タイル張り

JIS A5705のJIS表示認証製品 <6.8.2><6.8.3>
種類 記号 色柄 厚さ(mm) 特殊機能 工法
※ コンポジション ※ K T ※ 300×300 ※ 2.0 ※帯電防止 ※耐動荷重
ビニル床タイル ・ ・ ・ ・ ・
・ ホモジニアス ・ FT ・ 300×300 ・ 2.0 ※帯電防止
ビニル床タイル ・ ・ ・ 450×450 ・ 耐動荷重
JIS A5705のJIS表示認証製品 <6.8.2>
種類 記号 寸法 厚さ(mm) 特殊機能
※ コンポジション ※ K T ※ 300×300 ※ 2.0 ※帯電防止
ビニル床タイル ・ ・ ・ ・ ・
・ ホモジニアス ・ FT ・ 300×300 ・ 2.0 ※帯電防止
ビニル床タイル ・ ・ ・ 450×450 ・ 耐動荷重
せっこうボードの目地処理 ・ 継目処理工法 ※ 突き付けV目地工法
・ 突き付け工法 ・ 目隠し工法

8. 鉄筋の種類
1. 鉄筋の種類
2. 溶接金網
3. 鉄筋の継手
4. 柱の帯筋
5. 圧接完了後の抜取試験
8. 設計基準強度
2. レディーミストコンクリート
3. 打直し仕上げの種類
4. セメントの種類
5. 骨材
6. 混和材料
7. 軽量コンクリート

種類又は記号 種別など 厚さ(mm) 規格番号
けい酸カルシウム板 (繊維強化セメント板) 0.8FK又は1.0FK 壁 ・ 8(不燃) ・ 10(不燃) ・ 12(不燃) JIS A 5430 (タイプ2)
天井 ・ 6(不燃) ・ 12(不燃)
ガラスウール吸音ボード (吸音材料) GW-B ガラスクロス (JIS A 3414 EP18程度) 額縁張り品 25(不燃) JIS A 6301 (32K)
ロックウール化粧吸音板 (吸音材料) DR ※ 内部用 ・ 軒天用 普通 ※ 9(不燃) ・ 12(不燃) JIS A 6301
※ 15(不燃) ・ 19(不燃)
立体模様
せっこうボード (せっこうボード製品) GB-R GB-NC 壁 ・ 9.5(準不燃) ・ 9.5(不燃) JIS A 6901
※12.5(不燃) ・ 15(不燃)
天井 ○ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)
シーシング せっこうボード (せっこうボード製品) GB-S 壁 ・ 12.5(準不燃) JIS A 6901
天井 ※ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)
化粧せっこうボード (せっこうボード製品) GB-NC トラバーチン模様 色 ※白 ・ 黄 9.5(不燃) JIS A 6901
化粧せっこうボード (せっこうボード製品) GB-D 木目模様 壁 ・ 9.5(準不燃) ・ 9.5(不燃) JIS A 6901
・ 軒天用 (裏付け) ・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)
天井

8. 1. 設計基準強度
2. 設計基準強度
3. 設計基準強度
4. 設計基準強度
5. 設計基準強度
6. 設計基準強度
7. 設計基準強度

<8.2.1><表8.2.1>
※ 屋内の壁及び天井の仕上げは、建築基準法に基づく基材同等の認定表示の規格名称 種類の記号 径(mm)
鉄筋コンクリート用棒鋼 ※ SD295A ※ D16以下
※ SD345 ※ D19以上
※ JIS G 3551のJIS表示認証製品 <8.2.2>
線径(mm) 6.0 × 網目(mm) 100
使用箇所 ()
径 19mm 以上 ※ ガス圧接 ・ 重ね継手 <8.3.4>
・ 図示
試験方法 ※ 超音波探傷試験 ・ 引張り試験 <8.3.8>
普通コンクリート(N/mm²) <8.1.3>
設計基準強度 適用箇所
※ 2.1
種類 ※ I類 ・ II類 <8.1.3><表8.1.1>
設計基準強度 適用箇所 <8.1.4><表8.1.3>
・ A種
※ B種
・ C種
※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 <8.2.5>
細骨材の塩分含有量 (NaCl換算) ※ 0.04 %wt 以下 <8.2.5>
混和剤 ※ AE剤又はAE減水剤標準形I種 <8.2.5>
<8.9.1><表8.9.1>
種別 適用箇所 気乾単位容積質量(t/m³)

8. 1. 埋戻し及び盛土の種類
2. 建設発生土の処理

設計番号 図面番号
A - 03
工事名 鶴岡市立鶴岡第五中学校校舎棟第1期大規模改修工事
図面名 改修工事特記仕様書(3)
縮尺 A1 = non
A3 = non
日付 2025/10/10
No.

8	1. 再生材	※ 使用する ・ 使用しない (22. 1. 3)
・ 6	2. 盛土材料	路床の盛土材料 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 (22. 2. 3)
舗装	3. 遮断層及び凍上抑制層用材料	遮断層 ※ 川砂・海砂又は良質な山砂 (22. 2. 3) 凍上抑制層 ※ 再生クラッシュラン ・ 切込砂利又は切込砕石
工	4. 路床土の支持力比(CBR)試験	※ 行わない ・ 行う (※ 乱した土 ・ 乱さない土) (22. 2. 5)
事	5. 路床締固め度の試験	・ 行わない ※ 行う (箇所：埋戻し及び盛土部) (22. 2. 5)
	6. 路盤材料	(22. 3. 3) (表22. 3. 3) ※ 再生クラッシュラン RC-40 (透水性舗装の場合を除く) ・ クラッシュラン C-40 ・ クラッシュランスラグ CS-40
	7. 路盤の締固め度の試験	※ 行う (22. 3. 5)
	8. アスファルト舗装	加熱アスファルト混合物の種類 (22. 4. 2) (22. 4. 4) (表22. 4. 5) 表層 ※ 再生密粒度アスファルト混合物 (13) ・ 密粒度アスファルト混合物 (13) ・ 細粒度アスファルト混合物 (13) 基層 ※ 再生粗粒度アスファルト混合物 (20) ・ 粗粒度アスファルト混合物 (20) アスファルト混合物等の抽出試験 ※ 行わない ・ 行う (22. 4. 6)
	9. コンクリート舗装	早強セメント ・ 使用する ※ 使用しない (22. 5. 3) 溶接金網 ※ あり ・ なし
	10. ブロック系舗装	(22. 9. 2) (表22. 9. 1) ・ コンクリート平板舗装 ※ 砂目地 ・ モルタル目地 ・ インターロッキングブロック舗装 ・ 舗石舗装 基層 ※ コンクリート舗装 ・ アスファルト舗装
	11. 縁石及び側溝	地業の材料 ・ 再生クラッシュラン (21. 4. 2)
	12. 砂利敷き	・ A種(通路) ※ B種(建物周辺) (22. 10. 2)
	13. 区画線	※ JISK5665 3種1号

9・1・アスベスト含有建材の処理工事

9	① 一般事項	石綿等の取扱については、大気汚染防止法(昭和43年6月10日法律第97号)(以下、「大防法」という。)及び石綿障害予防規則(平成17年2月24日厚生労働省令第21号)(以下、「石綿則」という。)を遵守すること。 施工調査 <9. 1. 1(d)> ※ 行わない ※ 行う (大防法第18条の17により、同法の特定工事に該当するか事前調査を行うこと。調査結果は、図面等に記録し、書面により発注者に説明の上、提出すること。特定工事に該当する場合、受注者は大防法第18条の15による届出書の案を作成し、監督職員に提出すること。調査の結果、設計図書と異なる場合は監督職員と協議する。) 調査事項 ※ アスベスト含有建材等の使用部位 ※ アスベスト含有建材等の種類、厚さ、面積 ※ 施工範囲と工事範囲区分 ※ 排出等作業の方法 調査結果を公衆に見やすいよう掲示すること。 ※ 事業場の名称 ※ 調査結果 ※ 建築物等の種類 ※ 調査者及び所属 ※ 調査方法 ※ 調査終了年月日 ※ 発注者からの通知 アスベスト含有分析 <9. 1. 1(d)> ○ 行わない ・ 行う (分析結果は監督職員に提出する。) 調査箇所 ※ 図示 分析方法 ※ JIS A 1481「建材製品中のアスベスト含有測定法」による。 材料名 定性分析 定量分析 ・ (試料数：) ・ (試料数：) ・ (試料数：) ・ (試料数：) アスベスト粉じん濃度測定 <9. 1. 1(e)> ○ 行わない ※ 行う (測定する時期・場所等は下表による) 「JIS K 3850-1 空気中の繊維状粒子測定方法-第1部-：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」による位相差、分散顕微鏡法による。 適用 測定名称 測定時期 測定場所 測定点 (各施工箇所ごと) 室名等 ・ 測定1 処理作業前 処理作業室内 ※2点 ・点 ・ (注1) ※2点 ・点 ・ 測定2 施工区画周辺又は敷地境界 ※2点 ・点 ・ ※2点 ・点 ・ 測定3 処理作業中 処理作業室内 ※2点 ・点 ・ (注1) ※2点 ・点 ・ 測定4 セキュリティーゾーン入口 ※1点 ・点 ・ (空気の流れを確認) ※1点 ・点 ※1点 ・点 ・ 測定5 負圧・粉じん装置の排出吹出口 ※1点 ・点 ・ (除じん装置の性能確認) ※1点 ・点 ※1点 ・点 ・ 測定6 施工区画周辺又は敷地境界 ※2点 ・点 ・ ※2点 ・点
---	--------	--

② 除去工事共通事項

専門工事業者 <9. 1. 2(a)>
アスベスト含有建材の除去を直接行う専門業者については、工事に相応した技術を有することを証明する書類を監督員に提出する。
作業主任者の選出 <9. 1. 2(b)>
石綿作業主任者技能講習又は平成18年3月以前の特定化学物質等作業主任者技能講習を終了したものの中から、「石綿作業主任者」を選任しなければならない。
除去作業者の教育 <9. 1. 2(c)>
作業者は、就業時に石綿則第27条に基づく教育を受けた者とする。
また、一般健康診断、石綿健康診断及びじん肺健康診断を受診した者とし、肺機能に異常のない者とする。
特別管理産業廃棄物管理責任者の選出 <9. 1. 2(d)>
排出業者は、特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有するものを選任し管理しなければならない。
ただし、アスベスト含有成形版の処理工事を除く。
表示及び掲示 <9. 1. 2(f)>
更衣室など見やすい箇所に次の表示及び掲示を行う。
選任し管理しなければならない。
※ アスベスト作業主任者名と職務内容
※ 関係者以外立入禁止
※ 喫煙・飲食の禁止
※ 「アスベスト除去作業中」の表示
※ アスベストの有害性
※ 取り扱い上の注意事項
※ 使用すべき保護具
周辺住民の見やすい箇所に以下の表示を行う。
※ 「建築物等の解体等の作業に関するお知らせ(労働基準監督署への届出内容、粉じん飛散抑制装置、曝露防止措置等)」
保護具、保護衣 <9. 1. 2(g)>
作業内容に応じた、呼吸用保護具、保護がねを使用すること。
除去したアスベスト含有物の保管、運搬等 <9. 1. 3(c)><9. 1. 4(d)><9. 1. 5(c)>
※ 他の内装材、廃棄物等と分別保管
※ 保管場所での飛散防止を施す。また、アスベスト成形版を運搬する場合は、運搬車両の荷台全体をシート等で覆い、飛散防止に努める。
※ アスベスト等の保管場所である旨の表示を行う。
アスベスト含有吹き付け材の除去工事 <9. 1. 3(b)>
・ 行う (適用範囲 ・ 図示)
・ 行わない
作業場等の隔離等 <9. 1. 3(a)>
※ 作業場は以下によるものとし負圧除じん機にて負圧状態により飛散防止をすること。
隔離シートの性能
※ 床面 ※ 0. 15mm以上のプラスチックシート等で二重
※ 壁面 ※ 0. 08mm以上のプラスチックシート等
ただし、(一財)日本建築センターの「建設技術審査証明事業」による「吹き付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術(除去)」の審査証明書(以下、「審査証明書」という。)を取得している工法と同等の飛散防止処理技術を有する工法とすることができる。その際には監督員の承諾を得ること。

9	① アスベスト含有建材の処理工事	測定7 処理作業後 シート 処理作業室内 ※2点 ・点 ・ ※2点 ・点 測定8 撤去前 施工区画周辺又は敷地境界 ※2点 ・点 ・ ※2点 ・点 測定9 処理作業後 シート 撤去後 処理作業室内 ※2点 ・点 ・ ※2点 ・点 測定点総計 注1: 周囲状況により上記によりがたい場合は、監督職員と協議する。 (例) アスベスト粉じん濃度測定方法 測定点3 測定点1, 2, 4, 6, 7, 8 測定点5 数計機器 位相差・分散顕微鏡 メンブレンフィルタの直径 25mm 47mm 試料の吸引流量 1 L/min 5 L/min 10 L/min 試料の吸引時間 5min 120min 240min 試料の透明化 アセトン固定-有機物灰化-屈折率浸液法 計数条件 総合倍率400倍、アスベスト繊維総数、通常50視野 計数アスベスト 幅3µm未満、長さ5µm以上、アスペクト比(長さ/幅)3以上 定量限界 50本/L 0. 47本/L 0. 3本/L 記録する項目 ア. 測定結果 イ. 測定時間 ウ. 測定位置(測定高さとともに図面に記載する。) エ. サンプリング条件(メンブレンフィルタ直径、吸引時間、吸引空気量) オ. マウンティング法 カ. 顕微鏡視野面積、計数視野数 キ. 測定時(各測定場所ごと)の天候、温度、湿度、外気の風速及び風量 測定機関 <9. 1. 1(e)> 都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関 施工記録報告書の提出 1. 施工計画書 2. 工事記録及び工事写真 3. 産業廃棄物処理記録(廃石綿) 4. 施工調査等記録(条規施行調査、含有分析、粉じん濃度測定等) 5. 作業者の作業記録、各種健康診断記録、安全衛生教育記録 6. その他必要事項 提出部数 3部作成 専門工事業者 <9. 1. 2(a)> アスベスト含有建材の除去を直接行う専門業者については、工事に相応した技術を有することを証明する書類を監督員に提出する。 作業主任者の選出 <9. 1. 2(b)> 石綿作業主任者技能講習又は平成18年3月以前の特定化学物質等作業主任者技能講習を終了したものの中から、「石綿作業主任者」を選任しなければならない。 除去作業者の教育 <9. 1. 2(c)> 作業者は、就業時に石綿則第27条に基づく教育を受けた者とする。 また、一般健康診断、石綿健康診断及びじん肺健康診断を受診した者とし、肺機能に異常のない者とする。 特別管理産業廃棄物管理責任者の選出 <9. 1. 2(d)> 排出業者は、特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有するものを選任し管理しなければならない。 ただし、アスベスト含有成形版の処理工事を除く。 表示及び掲示 <9. 1. 2(f)> 更衣室など見やすい箇所に次の表示及び掲示を行う。 選任し管理しなければならない。 ※ アスベスト作業主任者名と職務内容 ※ 関係者以外立入禁止 ※ 喫煙・飲食の禁止 ※ 「アスベスト除去作業中」の表示 ※ アスベストの有害性 ※ 取り扱い上の注意事項 ※ 使用すべき保護具 周辺住民の見やすい箇所に以下の表示を行う。 ※ 「建築物等の解体等の作業に関するお知らせ(労働基準監督署への届出内容、粉じん飛散抑制装置、曝露防止措置等)」 保護具、保護衣 <9. 1. 2(g)> 作業内容に応じた、呼吸用保護具、保護がねを使用すること。 除去したアスベスト含有物の保管、運搬等 <9. 1. 3(c)><9. 1. 4(d)><9. 1. 5(c)> ※ 他の内装材、廃棄物等と分別保管 ※ 保管場所での飛散防止を施す。また、アスベスト成形版を運搬する場合は、運搬車両の荷台全体をシート等で覆い、飛散防止に努める。 ※ アスベスト等の保管場所である旨の表示を行う。 アスベスト含有吹き付け材の除去工事 <9. 1. 3(b)> ・ 行う (適用範囲 ・ 図示) ・ 行わない 作業場等の隔離等 <9. 1. 3(a)> ※ 作業場は以下によるものとし負圧除じん機にて負圧状態により飛散防止をすること。 隔離シートの性能 ※ 床面 ※ 0. 15mm以上のプラスチックシート等で二重 ※ 壁面 ※ 0. 08mm以上のプラスチックシート等 ただし、(一財)日本建築センターの「建設技術審査証明事業」による「吹き付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術(除去)」の審査証明書(以下、「審査証明書」という。)を取得している工法と同等の飛散防止処理技術を有する工法とすることができる。その際には監督員の承諾を得ること。
---	------------------	--

⑤ アスベスト含有成形版の処理

9	① アスベスト含有成形版の処理	セキュリティゾーンの設置 <9. 1. 3(a)> ※ 下表による 適用 室名 状態 ※ 更衣室 ※ 更衣ロッカー ※ 新品の保護具 ※ 呼吸用保護具保管箱 ※ 洗顔、うがい設備 ※ 洗浄室 負圧 ※ エアシャワー(温水シャワー) ※ 前室 負圧 ・ 高性能真空掃除機 ・ 使用済み保護衣保管かご ただし、(一財)日本建築センターの「建設技術審査証明事業」による「吹き付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術(除去)」の審査証明書(以下、「審査証明書」という。)を取得している工法と同等の飛散防止処理技術を有する工法とすることができる。その際には監督員の承諾を得ること。 除去物及び汚染等 <9. 1. 3(b)> 処理方法 ※ 密封処理(二重袋梱包) 隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、除じん機フィルタについても密封処理を行う。 ・ セメント固化 アスベスト含有保温材の除去工事 <9. 1. 4)> ・ 行う (適用範囲 ・ 図示) ・ 行わない 養生等 <9. 1. 4(b)> ※ 養生シート等を用いて区画し、場外への飛散防止を行う。 掻き落とし、破碎、切断による除去方法 ※ 行わない ・ 行う (<9. 1. 3>「アスベスト含有吹き付け材の除去」による) 除去工法 <9. 1. 4(c)> ※ 粉じん飛散抑制剤などにより湿潤化したあとに、手ばらしによること。 ※ 除去物については<9. 1. 3(b)>により、密封処理とする。 アスベスト含有成形版の除去工事 <9. 1. 5)> ○ 行う (適用範囲 ・ 図示) ・ 行わない 養生 <9. 1. 5(a)> ※ 作業場は、養生シート等を用いて区画する。 除去工法 <9. 1. 5(b)> ※ 作業場は、散水等により湿潤化し、手ばらしによること。 ※ やむを得ず破壊しなければならない場合には、十分に湿潤化した状態で行うこと。 ※ 除去物については、粉じんの飛散防止に努め、特に破碎されたアスベスト含有成形版については、湿潤化の上、丈夫なプラスチック袋に入れる等の飛散防止措置を講ずること。
---	-----------------	---


9・2・断熱化工事

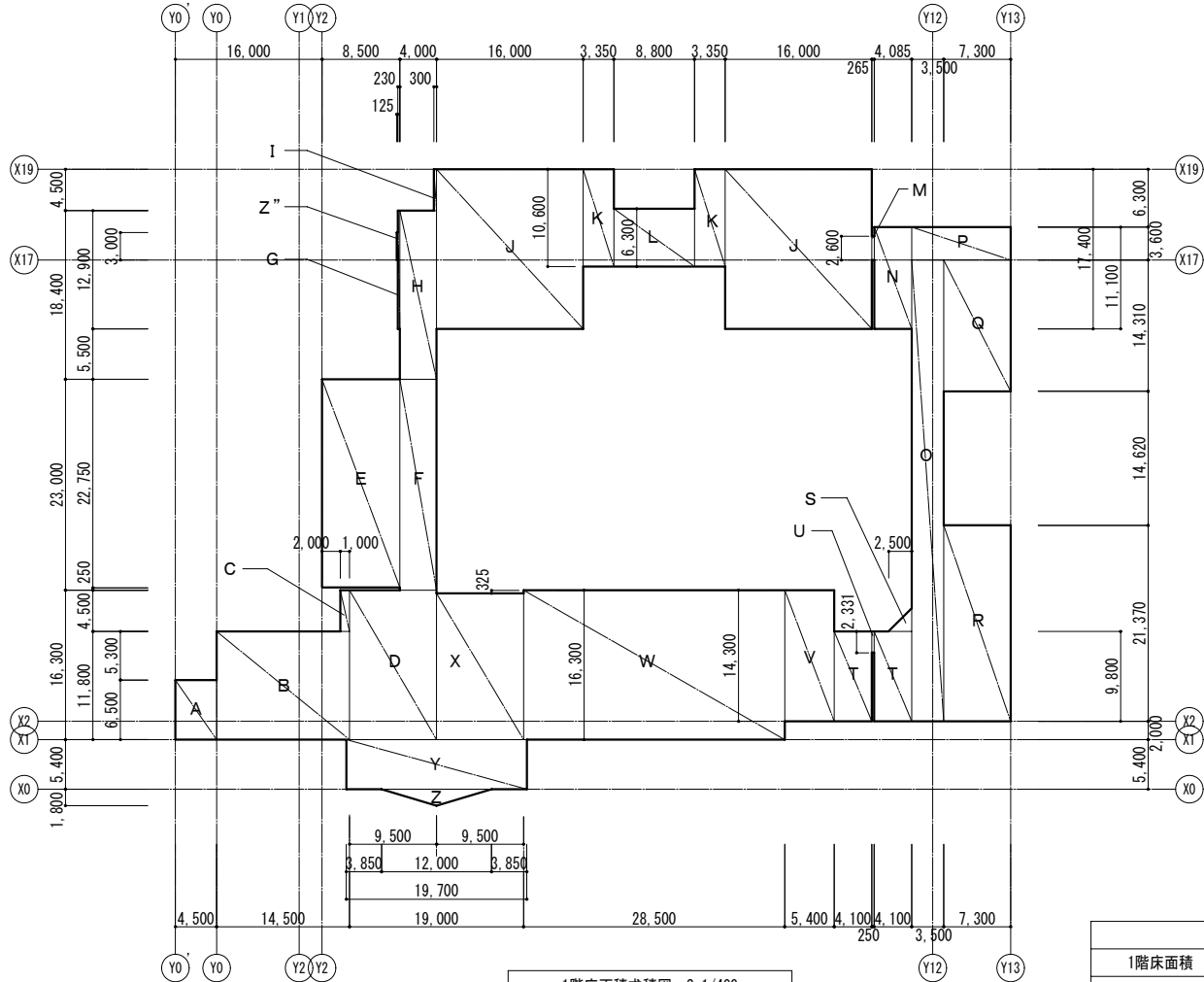
9・3・総揮発性有機化合物(TVOC)測定仕様書

9	1. 断熱材	断熱材の打込み及び現場発泡工法 <9. 5. 2~3> 種類 箇所 厚さ(mm) 備考 ※ ポリスチレンフォーム(発泡プラスチック保温材) ・ A種ビーズ法 ※ A種押出法 2種b 下記以外 ※ 25 JIS A 9511のJIS表示認証製品 ・ 硬質ウレタンフォーム保温材 ・ A種 ・ ・ ・ フェノールフォーム保温材 ・ A種 ・ ・ JIS A 9511のJIS表示認証製品 ・ 吹付け硬質ウレタンフォーム保温材 ※ A種1 ・ ・ ※ 20 JIS A 9526による難燃性・2級 ※ 3級 ※ 施工範囲は建築工事標準詳細図(図7-01-1)による。 上記以外に用いる断熱材 種類 箇所 厚さ(mm) 備考 ・ JISA発泡プラスチック保温材 ・ A種ビーズ法 ※ A種押出法 2種b 下記以外 ※ 25 JIS表示認証製品 ※ A種押出法 3種b (スキム層付き) 接合部分及び屋根防水部分ピット内部 ・ グラスウール保温材 ・ ・ ※ 100 ※ 24K品 ※ グラスウール使用部分の室内側防湿シート ※ 被覆品 ・ 防湿層ポリエチレンフィルム(t0. 15)張り (重ね100)
9	1. 一般事項	試料採取および測定は、厚生労働省の「室内空気中化学物質の採取方法及測定方法」(以下「厚労省の測定方法」という。)の新築住宅の例に準拠して行う。
9	2. 測定対象化学物質	測定対象化学物質は、下記4) 1) 2)の区分に従い、表の①から⑭の14物質及びTVOC又は表の①から⑨の9物質及びTVOCとする。
9	3. 測定方法	1) クロマトグラム上で「n-ヘキサン」から「n-ヘキサデカン」までの部分に検出される物質のピーク値を「トルエン」に換算した値をTVOC濃度とする。 2) トルエン換算で 2. 0µg/m3 未満のピークは測定の対象としない。 3) 上位10ピークについて物質を特定して濃度の測定を行う。 表 測定対象化学物質及び室内濃度指針値 化学物質名 室内濃度指針値 ① ホルムアルデヒド 100 µg/m3 0. 08 ppm ② トルエン 260 µg/m3 0. 07 ppm ③ キシレン 870 µg/m3 0. 20 ppm ④ エチルベンゼン 3, 800 µg/m3 0. 88 ppm ⑤ スチレン 220 µg/m3 0. 05 ppm ⑥ パラジクロロベンゼン 240 µg/m3 0. 04 ppm ⑦ テトラデカン 330 µg/m3 0. 04 ppm ⑧ アセトアルデヒド 48 µg/m3 0. 03 ppm ⑨ ノナナール (暫定)41 µg/m3 0. 007 ppm ⑩ フタル酸ジ-n-ブチル 220 µg/m3 0. 02 ppm ⑪ フタル酸ジ-2-エチルヘキシル 120 µg/m3 0. 0076 ppm ⑫ クロルピリホス 1 µg/m3 0. 00007 ppm ⑬ ダイアジノン 0. 29 µg/m3 0. 00002 ppm ⑭ フェノバルブ 33 µg/m3 0. 0038 ppm ⑮ 総揮発性有機化合物(TVOC) 400 µg/m3 (暫定目標値)
9	4. 測定する室	1) 14物質及びTVOC濃度を測定する室等 ・ 室名： 2) 9物質及びTVOC濃度を測定する室 ・ 室名： ・ 屋外(周囲の建物から離れた場所1か所)
9	5. 測定結果等報告書の提出	次の事項を記載した報告書を2部提出する。 1) 測定結果(アセトアルデヒドについては、試料採取時の気温が20℃に満たない場合には、「厚労省の測定方法」に定める計算式で20℃、湿度50%に、ホルムアルデヒドについては25℃、湿度50%に補正した濃度を報告すること。) 2) 試料採取時の状況(気温・湿度(屋外、室内)、天候、風の状況、日射進入状況、採取年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完成から試料採取までの日数) 3) 試料採取方法、測定方法、使用した測定機器 4) TVOC濃度の算出に使用したクロマトグラムの写し
9	6. その他	表の化学物質①から⑮のうち、いずれかの物質の濃度が室内濃度指針値を超える場合は、工事目的物の引渡しをせない。 TVOCの測定の結果、暫定目標値を超える場合は、発生原因の究明及び汚染物質の発生を低減するための対策について、協議を行うこと。

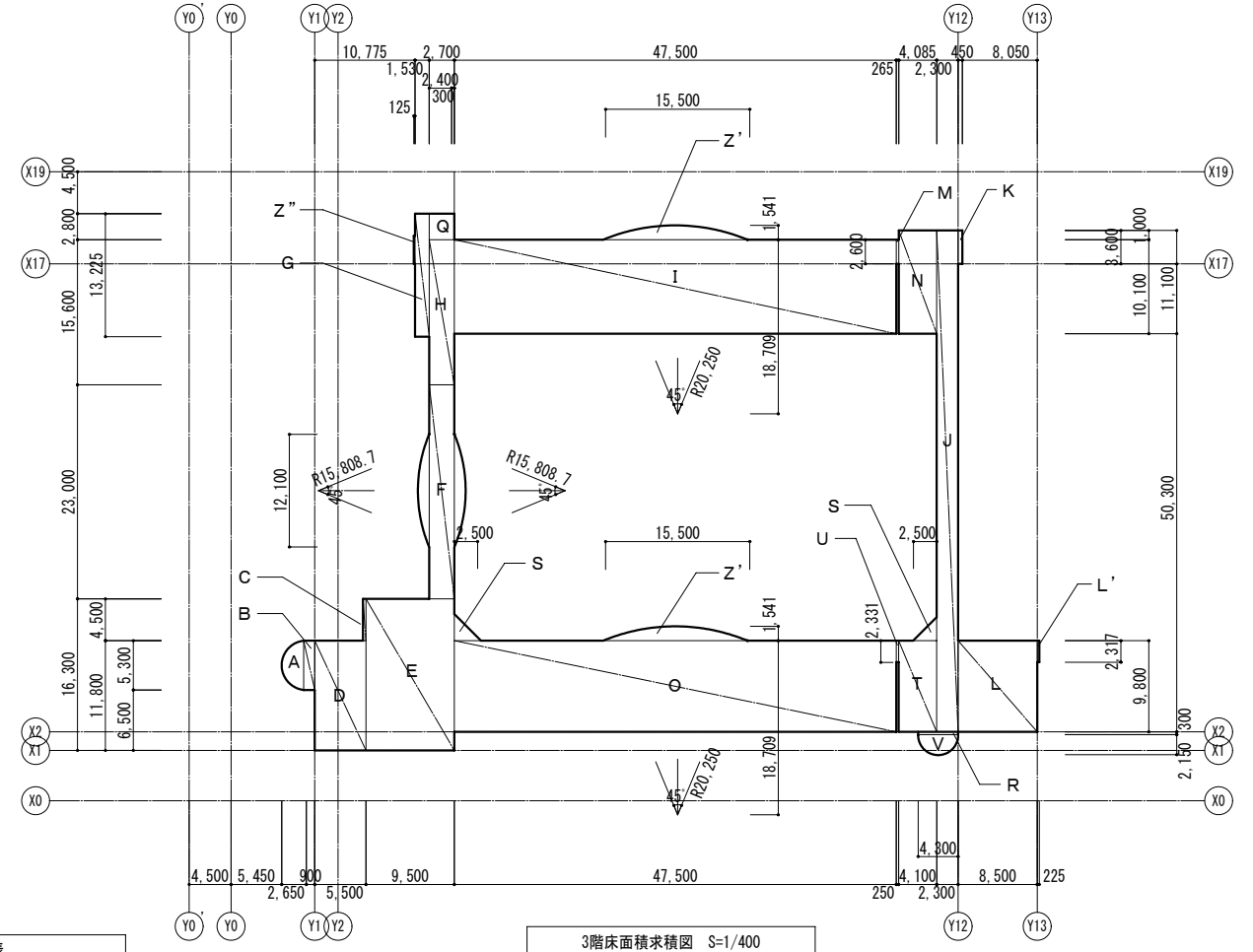
撤去工事特記仕様書

1章 一般事項 項目	特記事項	項目	特記事項																																			
発生材の処理	1. 廃棄物の処理は、処分業者及び運搬業者とも許可を受けた業者を選定し、関係法令等に従い適切に処理する。 2. 引渡しを要しないもので産業廃棄物以外のものは、すべて場外に搬出し、関係法令等に従い適切に処理する。 3. 各処理終了後、処理状況を監督職員に報告する。 4. 特別管理廃棄物が発注した場合は、関係法令に従い、適切に処理する。	施工計画調書 実施工程表 施工計画書	着工に先立ち、施工計画作成のための調書を作成する。 着工に先立ち、実施工程表を作成し、監督職員の承諾を受ける。 着工に先立ち、作業順序、使用機材等を定めた施工計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。																																			
建設副産物の受け入れ施設等	1. 請負者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（いわゆる「建設リサイクル法」平成12年法律第104号）及び「山形県建設リサイクル指針」（平成14年4月制定）に基づき、資材の有効な利用の確保及び廃棄物の適正な処理を行わなければならない。 分別解体等の方法 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工程</th> <th>作業内容</th> <th>分別解体等の方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①建築設備・内装材等</td> <td>建築設備・内装材等の取り外し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由（ ）</td> </tr> <tr> <td>②屋根葺材（屋上防水材）</td> <td>屋根葺材の取り外し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由（ ）</td> </tr> <tr> <td>③外装材 仕上材・床タイル</td> <td>外装材・構造部分の取り壊し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</td> <td><input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>④基礎・基礎杭</td> <td>基礎・基礎杭の取り壊し <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</td> <td><input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>⑤その他（ガラスブロック）</td> <td>その他の取り壊し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用</td> </tr> </tbody> </table>	工程	作業内容	分別解体等の方法	①建築設備・内装材等	建築設備・内装材等の取り外し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由（ ）	②屋根葺材（屋上防水材）	屋根葺材の取り外し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由（ ）	③外装材 仕上材・床タイル	外装材・構造部分の取り壊し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	④基礎・基礎杭	基礎・基礎杭の取り壊し <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	⑤その他（ガラスブロック）	その他の取り壊し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用																			
工程	作業内容	分別解体等の方法																																				
①建築設備・内装材等	建築設備・内装材等の取り外し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由（ ）																																				
②屋根葺材（屋上防水材）	屋根葺材の取り外し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由（ ）																																				
③外装材 仕上材・床タイル	外装材・構造部分の取り壊し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用																																				
④基礎・基礎杭	基礎・基礎杭の取り壊し <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用																																				
⑤その他（ガラスブロック）	その他の取り壊し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用																																				
	2. 建設工事の施工により発生する指定副産物は、下記の施設に搬出する、（下記以外の処理場の場合は、監督職員と協議する。） 再資源化等をする施設の名称及び所在地 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>特定建設資材廃棄物の種類</th> <th>処理種別</th> <th>受入施設名（参考）</th> <th>住所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート類</td> <td>破砕中間処理リサイクル</td> <td>デスポテック株式会社</td> <td>鶴岡市柳久瀬字武良免1-1</td> </tr> <tr> <td>仕上材類（ボード・壁紙）</td> <td>中間処理後管理型埋立</td> <td>ウィズ環境株式会社</td> <td>鶴岡市大字西目字水上沢129-5</td> </tr> <tr> <td>仕上材類（畳）</td> <td>中間処理後固形燃料(リサイクル)</td> <td>ウィズ環境株式会社</td> <td>鶴岡市大字西目字水上沢129-5</td> </tr> <tr> <td>木くず類</td> <td>中間処理後リサイクル</td> <td>ウィズ環境株式会社 エコパーク大山</td> <td>鶴岡市大山字向町1-10</td> </tr> <tr> <td>ガラス・陶磁器くず・鉄</td> <td>中間処理後管理型埋立・安定型埋立</td> <td>ウィズ環境株式会社</td> <td>鶴岡市大字西目字水上沢129-5</td> </tr> <tr> <td>金属くず（アルミ等）</td> <td>リサイクル（有価物処分）</td> <td>デスポテック株式会社</td> <td>鶴岡市柳久瀬字武良免1-1</td> </tr> <tr> <td>混合ガラ類</td> <td>破砕中間処理リサイクル</td> <td>デスポテック株式会社</td> <td>鶴岡市柳久瀬字武良免1-1</td> </tr> <tr> <td>防水層等撤去材</td> <td>中間処理後安定型埋立</td> <td>ウィズ環境株式会社</td> <td>鶴岡市大字西目字水上沢129-5</td> </tr> </tbody> </table>	特定建設資材廃棄物の種類	処理種別	受入施設名（参考）	住所	コンクリート類	破砕中間処理リサイクル	デスポテック株式会社	鶴岡市柳久瀬字武良免1-1	仕上材類（ボード・壁紙）	中間処理後管理型埋立	ウィズ環境株式会社	鶴岡市大字西目字水上沢129-5	仕上材類（畳）	中間処理後固形燃料(リサイクル)	ウィズ環境株式会社	鶴岡市大字西目字水上沢129-5	木くず類	中間処理後リサイクル	ウィズ環境株式会社 エコパーク大山	鶴岡市大山字向町1-10	ガラス・陶磁器くず・鉄	中間処理後管理型埋立・安定型埋立	ウィズ環境株式会社	鶴岡市大字西目字水上沢129-5	金属くず（アルミ等）	リサイクル（有価物処分）	デスポテック株式会社	鶴岡市柳久瀬字武良免1-1	混合ガラ類	破砕中間処理リサイクル	デスポテック株式会社	鶴岡市柳久瀬字武良免1-1	防水層等撤去材	中間処理後安定型埋立	ウィズ環境株式会社	鶴岡市大字西目字水上沢129-5	
特定建設資材廃棄物の種類	処理種別	受入施設名（参考）	住所																																			
コンクリート類	破砕中間処理リサイクル	デスポテック株式会社	鶴岡市柳久瀬字武良免1-1																																			
仕上材類（ボード・壁紙）	中間処理後管理型埋立	ウィズ環境株式会社	鶴岡市大字西目字水上沢129-5																																			
仕上材類（畳）	中間処理後固形燃料(リサイクル)	ウィズ環境株式会社	鶴岡市大字西目字水上沢129-5																																			
木くず類	中間処理後リサイクル	ウィズ環境株式会社 エコパーク大山	鶴岡市大山字向町1-10																																			
ガラス・陶磁器くず・鉄	中間処理後管理型埋立・安定型埋立	ウィズ環境株式会社	鶴岡市大字西目字水上沢129-5																																			
金属くず（アルミ等）	リサイクル（有価物処分）	デスポテック株式会社	鶴岡市柳久瀬字武良免1-1																																			
混合ガラ類	破砕中間処理リサイクル	デスポテック株式会社	鶴岡市柳久瀬字武良免1-1																																			
防水層等撤去材	中間処理後安定型埋立	ウィズ環境株式会社	鶴岡市大字西目字水上沢129-5																																			
	3. 搬出調査等 搬出完了後、 manifests の写しを提出すること。 4. 再生資材の使用工程、再生処理施設へに運搬処理等については監督職員と協議しなければならない。 5. 請負者は、リサイクル計画書を総合施工計画書に添付すること。また、分別解体等・再資源化等が完了したときは、以下の事項を書面（建設副産物処理結果報告書）に記載し、監督職員に報告することとする。 ・再資源化等が完了した年月日 ・再資源化等をした施設の名称及び所在地 ・再資源化等に要した費用 6. 請負者は、施工計画作成時、工事完了時、及び計画の変更が生じた場合に、〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を作成し、監督職員に提出することとする。																																					
施工条件	アスベスト含有建材の撤去 レベル1・レベル2以外の石綿含有建材 産業廃棄物 <input checked="" type="checkbox"/> 「建築物等の解体等の作業及び労働者が石綿等にはばく露するおそれがある建築物における業務での労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針」に基づく石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル [2.20版] (H30.3 厚生労働省) 記載内の分類「レベル3」に相当する対応をとること 特記以外の施工条件は、監督職員の指示による。																																					
災害及び公害の防止	災害及び公害の防止 工事施工に伴う災害及び公害の防止は関係法令に従い、適切に処理するとともに、次の事項を守らなければならない。 1. 第三者に災害を及ぼしてはならない。 2. 公害の防止につとめる。 3. 善良な管理をもってしても、なお災害又は公害の発生の恐れがある場合の処置については、監督職員と協議する。 4. 住宅街という地域性を考慮して、付近住民に対し騒音、粉塵について充分な説明を行うこととする。																																					
臨機の処理	災害又は公害が発生した場合は、速やかに適切な処理を取り、直ちにその経緯を監督職員に報告する。																																					
養生	1. 汚染又は損傷の恐れのあるものは、適切な方法で養生を行う。 2. 工事施工に際し既存部分を汚染し損傷した場合は、監督職員に報告するとともに、承諾を受けて現状に準じて補修する。																																					

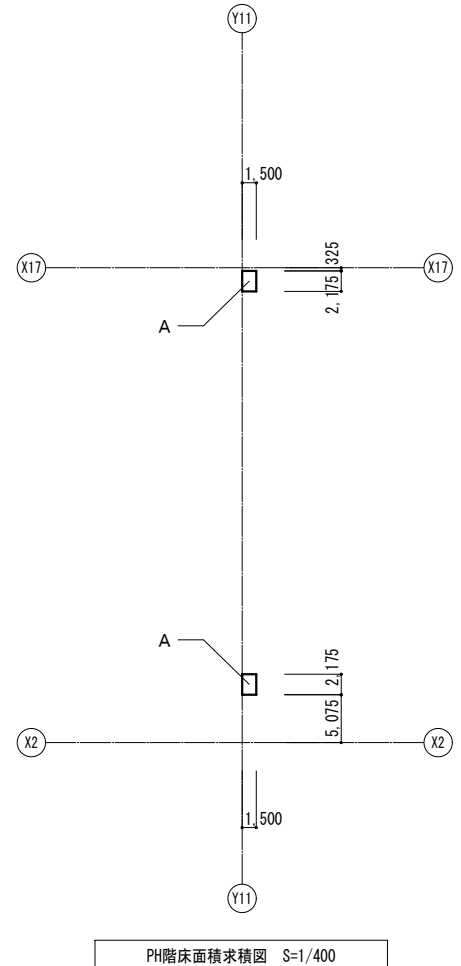
 ITO designs 合同会社	一級建築士事務所 山形県知事登録（1206）第2108号 山形県鶴岡市加茂字坂ノ下194番地 TEL: 0235-35-0192 FAX: 0235-35-0193 管理建築士 一級建築士登録 第275236号 伊藤 薫	代表となる設計者 一級建築士 第275236号 伊藤 薫	その他の設計者 一級建築士 第374603号 五十嵐 圭 建築設備士第238A-0011RE号	工事名 鶴岡市立鶴岡第五中学校校舎棟第1期大規模改修工事	設計番号 図面番号 A-05
		図面名 撤去工事特記仕様書	縮尺 A1 = non A3 = non	日付 2025/10/10	No.



1階床面積積求積図 S=1/400

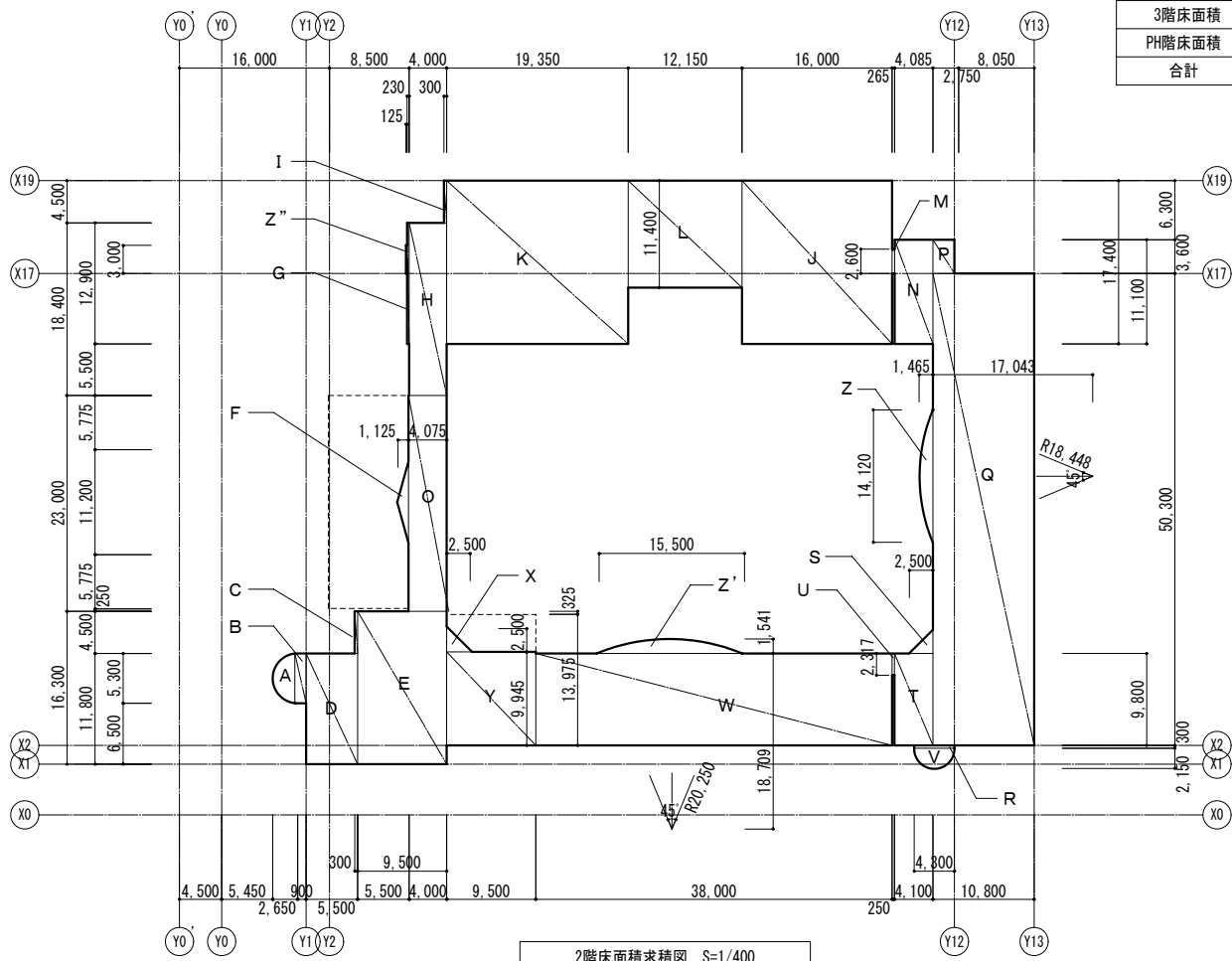


3階床面積積求積図 S=1/400



PH階床面積積求積図 S=1/400

床面積表	
1階床面積	2,822.8338
2階床面積	2,319.6290
3階床面積	1,657.0707
PH階床面積	6.5250
合計	6,806.0585



2階床面積積求積図 S=1/400

1階床面積計算式		
A	4.50 × 6.50	29.2500
B	14.50 × 11.80	171.1000
C	1.00 × 4.50	4.5000
D	9.50 × 16.30	154.8500
E	8.50 × 22.75	193.3750
F	4.00 × 23.00	92.0000
G	0.23 × 12.90	2.9670
H	4.00 × 18.40	73.6000
I	0.30 × 4.50	1.3500
J	16.00 × 17.40 × 2	556.8000
K	3.35 × 10.60 × 2	71.0200
L	8.80 × 6.30	55.4400
M	0.265 × 2.60	0.6890
N	4.085 × 11.10	45.3435
O	3.50 × 50.30	176.0500
P	10.80 × 3.60	38.8800
Q	7.30 × 14.31	104.4630
R	7.30 × 21.37	156.0010
S	2.50 × 2.50 × 0.5	3.1250
T	4.10 × 9.80 × 2	80.3600
U	0.25 × 2.331	0.5828
V	5.40 × 14.30	77.2200
W	28.50 × 16.30	464.5500
X	9.50 × 15.975	151.7625
Y	19.70 × 5.40	106.3800
Z	12.00 × 1.80 × 0.5	10.8000
Z'		
Z''	0.125 × 3.00	0.3750
1階床面積計		2,822.8338

2階床面積計算式		
A	3.14 × 265 × 2.65 × 0.5	11.0253
B	0.90 × 5.30	4.7700
C	0.30 × 4.50	1.3500
D	5.50 × 11.80	64.9000
E	9.50 × 16.30	154.8500
F	11.20 × 1.125 × 0.5	6.3000
G	0.23 × 12.90	2.9670
H	4.00 × 18.40	73.6000
I	0.30 × 4.50	1.3500
J	16.00 × 17.40	278.4000
K	19.35 × 17.40	336.6900
L	12.15 × 11.40	138.5100
M	0.265 × 2.60	0.6890
N	4.085 × 11.10	45.3435
O	4.075 × 23.00	93.7250
P	2.75 × 3.60	9.9000
Q	10.80 × 50.30	543.2400
R	4.30 × 0.30	1.2900
S	2.50 × 2.50 × 0.5	3.1250
T	4.10 × 9.80	40.1800
U	0.25 × 2.317	0.5793
V	3.14 × 2.15 × 2.15 × 0.5	7.2573
W	38.00 × 9.80	372.4000
X	2.50 × 2.50 × 0.5	3.1250
Y	9.50 × 9.945	94.4775
Z	3.14 × 18.448 × 18.448/8	13.2554
Z'	14.12 × 17.043 × 0.5	15.9547
Z''	0.125 × 3.00	0.3750
2階床面積計		2,319.6290

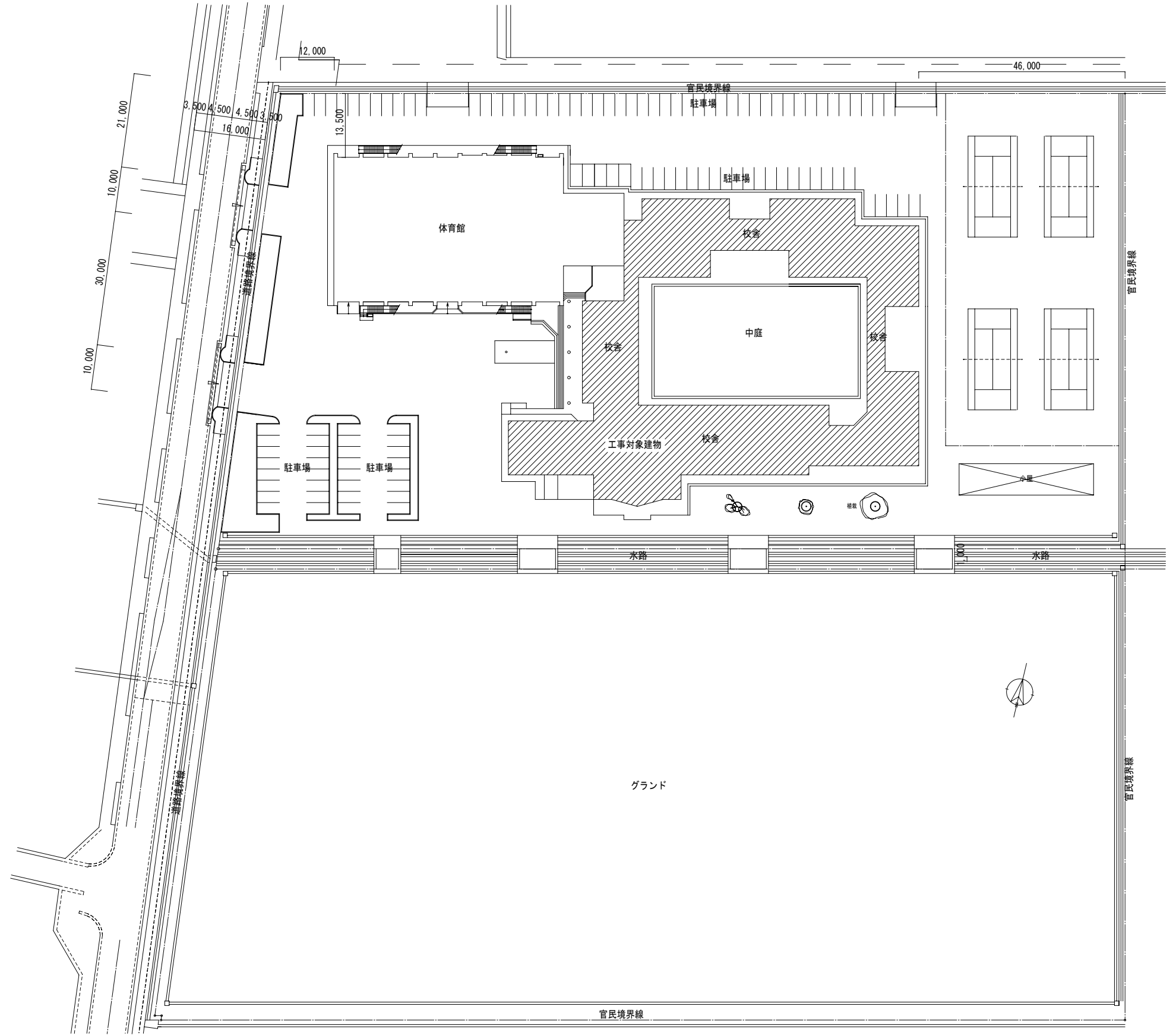
3階床面積計算式		
A	3.14 × 265 × 2.65 × 0.5	11.0253
B	0.90 × 5.30	4.7700
C	0.30 × 4.50	1.3500
D	5.50 × 11.80	64.9000
E	9.50 × 14.30	135.8500
F	2.70 × 23.00	62.1000
G	1.53 × 13.225	20.2342
H	2.70 × 15.60	42.1200
I	47.50 × 10.10	479.75
J	2.30 × 53.90	123.9700
K	0.45 × 3.60	1.6200
L	8.50 × 9.80	83.3000
L'	0.225 × 2.317	0.5213
M	0.265 × 2.60	0.6890
N	4.085 × 11.10	45.3435
O	47.50 × 9.80	465.5000
P	3.14 × 19.8087 × 15.8082/8	
Q	12.10 × 14.6047 × 0.5	19.4664
R	2.40 × 2.80	6.7200
S	4.30 × 0.30	1.2900
S	2.50 × 2.50 × 0.5 × 2	6.2500
T	4.10 × 9.80	40.1800
U	0.25 × 2.317	0.5793
V	3.14 × 2.15 × 2.15 × 0.5	7.2573
Z'	15.9547 × 2	31.9094
Z''	0.125 × 3.00	0.3750
3階床面積計		1,657.0707

PH階床面積計算式		
A	1.50 × 2.175 × 2	6.5250
PH階床面積計		6.5250



工事場所：山形県鶴岡市大山若柳地内

附近見取図



配置図



ITO designs
合同会社

一級建築士事務所 山形県知事登録(1206)第2108号
山形県鶴岡市加茂字坂ノ下194番地
TEL: 0235-35-0192 FAX: 0235-35-0193
管理建築士 一級建築士登録 第275236号 伊藤 薫

代表となる設計者
一級建築士 第275236号
伊藤 薫

その他の設計者
一級建築士 第374603号 | 建築設備士 第238A-0011RE号
五十嵐 圭

工事名 鶴岡市立鶴岡第五中学校校舎棟第1期大規模改修工事

図面名 配置図・付近見取図

縮尺
A1 = 1/500
A3 = 1/1000

設計番号
日付
2025/10/10

図面番号
A-08
No.

外部仕上表			
外部仕上		外構	
屋根 (立上り部共)	コンクリート金ゴテ 塩化ビニル樹脂系シート防水HG厚2.0mm(LONSEALベストブルーフ同等品)非歩行部分 → 【撤去】 既存塩化ビニル樹脂系シート防水HG厚2.0mm 目地金物共 … ㉠	撤去	外構
ベランダ床	コンクリート金ゴテ 軟質不飽和ポリエステル樹脂塗膜防水(三井東圧科学(株)MTフレックス同等品)バルコニー等歩行部分 → 【撤去】 既存軟質不飽和ポリエステル樹脂塗膜防水面 サンダーケレン … ㉡	撤去	笠木 アルミ(シルバー)W=200mm
外壁	コンクリート打放し 複層塗材吹付(トップコートウレタン、ゆず肌、恒和ダンセイタイル同等品) → 【撤去】 既存複層塗材吹付塗装(トップコートウレタン)面 ケレン及び高圧洗浄(30.0MPa以上)	撤去	足洗場 ステンレスグレーチング(450×450)×2 ステンレスL-3×30×30 受枠付 内部防水モルタル金ゴテ
パラペット	コンクリート打放し 弾性吹付タイル(恒和同等品) → 【撤去】 既存弾性吹付タイル ケレン及び高圧洗浄(30.0MPa以上)	撤去	側溝 外構別紙詳細図に依る(別途工事)
軒天井	昇降口軒天: 化粧羽目板ロッキーウッド(米欄)PUL3 (昇降口、職員玄関ポーチ) → 【撤去】 梁型: コンクリート打放し 複層塗材吹付(トップコートウレタン) → 【撤去】 既存複層塗材吹付塗装(トップコートウレタン)面 ケレン及び高圧洗浄(30.0MPa以上) 一般部軒天: ケイ酸カルシウム板厚6mm目スカシ ウレタン吹付(フラット) → 【撤去】 ※ 石綿レベル3 建材 軒天壁等取合、塩ビ廻り縁 → 【撤去】	撤去	ます 外構別紙詳細図に依る(別途工事)
基礎巾木	コンクリート打放し 複層塗材吹付 → 【撤去】 既存複層塗材吹付塗装面 ケレン及び高圧洗浄(30.0MPa以上)	撤去	土留・擁壁 ・
鼻隠・破風	・		フェンス ・
庇	・		外部袖壁 (花壇) コンクリート打放し 化粧目地入 複層塗材吹付 → 【撤去】 既存複層塗材吹付塗装面 ケレン及び高圧洗浄(30.0MPa以上) (A-40, 41 【既存・撤去】外部袖壁外構図 参照のこと) 撤去
開口部	アルミサッシ シルバー ビル用一部二重サッシ 網戸付(建具表に依る)		門 外構別紙詳細図に依る(別途工事)
ポーチ	モルタル塗り 150角磁器質タイル(INAX テクニカルG同等品)段鼻有り		舗装 外構別紙詳細図に依る(別途工事)
テラス	モルタル塗り 150角磁器質タイル(INAX テクニカルG同等品)段鼻有り → 【撤去】 一部撤去 中庭側 (A-13 【既存・撤去】1階平面図 参照のこと)	一部撤去	自転車置場 ・
断熱材	現場発泡ウレタンフォーム厚15mm吹付(コンクリート外壁、壁、天井、梁より300mmマデ) コンクリート屋根全面、サッシ廻り		
外部金物			
笠木	アルミ(シルバー)W=200mm → 【撤去】 一部撤去 漏水箇所 (A-68, 69 (既存・改修)西側渡り廊下漏水箇所(エキシバンションジョイント)詳細図 参照のこと)	一部撤去	
ルーフトレイン	ステンレス DKG SRA-1DK SRM-1DK SR-ALK SR-MLK SRM-1BK 同等品		
縦樋	ステンレス クリアカラー厚0.6mm 飾りマス、クリアカラーA形厚0.8mm タニタハウジング同等品 外部塩ビバルコニー立上り2.0mマデ二重とする		
軒樋	・		
タラップ	・		
手摺	ステンレスSUS304加工 鏡面仕上(詳細による)		
旗竿金物	ミニフラグー1200 サンポール同等品		
外部建具	ビル用 アルミサッシ シルバー → 【撤去】 一部撤去 外部建具廻りシーリング材	一部撤去	

凡例

- 撤去 … 仕上【撤去】を示す
- 一部撤去 … 仕上【一部撤去】を示す

 ITO designs 合同会社	一級建築士事務所 山形県知事登録(1206)第2108号 山形県鶴岡市加茂字坂ノ下194番地 TEL: 0235-35-0192 FAX: 0235-35-0193 管理建築士 一級建築士登録 第275236号 伊藤 薫	代表となる設計者 一級建築士 第275236号 伊藤 薫	その他の設計者 一級建築士 第374603号 五十嵐 圭	工事名 鶴岡市立鶴岡第五中学校校舎棟第1期大規模改修工事	設計番号 ・	図面番号 A-09
		図面名 【既存・撤去】 外部仕上表	縮尺 A1 = non A3 = non	日付 2025/10/10	No.	

内部仕上表(1)

階	室名	床			巾木		壁			天井					床改め	天井改め	備考
		下地材	仕上材	床高	仕上材	高さ	下地材	仕上材	防火番号	下地材	仕上材	廻り縁	天井高	防火番号			
1	昇降口	モルタル塗り	150角磁器質タイル (INAX テクニカルG同等品)	-50 ~ -110	CON打放し アクリル系樹脂内装材吹付 (ABCウオールコアクリル内部用)	コンクリート打放し LGS-W65 LGS-W65				LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚12 ボーダートラバーチン厚9 羽目板合板厚9 【撤去】	塩ビ				下足棚 備品(別紙備品リストに依る) 上り框 テラゾー(60*100) Y4-X11 柱 巾木テラゾー厚25	
	昇降口 ホール	鋼製床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁			LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9 (サンメント アール511(G型))	塩ビ	3.020			下足棚 備品(別紙備品リストに依る) 上り框 ミカゲ石ミガキ 60*100	
	職員玄関	モルタル塗り 鋼製床組	150角磁器質タイル(INAX テクニカルG同等品) コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	-60 ~ -80	CONクリート打放し アクリル系樹脂内装材吹付	コンクリート打放し LGS-W90				LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9 (サンメント アール511(G型)) CL 羽目板合板厚9 【撤去】	塩ビ					
	展示室	鋼製床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90			LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9 一部 石膏ボード厚9.5 ビニールクロス	塩ビ	3.020 7.320			腰カベ見切 サンメントNo.23 PUL	
	廊下	鋼製床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3 一部モルタル金ゴテ 弾性ポリウレタン樹脂塗床 (ABCカラーリングDLハード厚2同等品)	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)			LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9 【一部撤去】※石綿レベル3 建材	塩ビ	3.020			腰壁見切 木 PUL (掲示枠共) 合板厚9 掲示用ビニールクロス(暗線入)	
	水飲み場	鋼製床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90			LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9	塩ビ	3.020			流し台(別紙備品リストに依る)	
	談話ホール	鋼製床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁			LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9	塩ビ	3.020			造付ベンチ(家具リストに依る) 掲示板 廊下 間仕上	
	音楽室 (1)(2)	鋼製床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90 グラスウールガラスクロス厚25 24K グラスウール厚100			LGS-C	有孔合板厚6+特殊インシュレーションボード PUL3 目スリ(大建 防音パネル厚18 シナ同等品) 石膏ボード厚12.5 合板厚9 掲示用ビニールクロス	塩ビ	3.020			カーテンBOX PUL 棚 備品等(別紙備品リストに依る) ビクチャーレール(先付) レッスン室は音楽室同仕上とする	
	音楽準備室 レッスン室	鋼製床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90			LGS-C	合板厚9 PUL3 目スリ 合板厚9 一部有孔(マド下) PUL	塩ビ	3.020			カーテンBOX PUL 棚 備品等(別紙備品リストに依る)	
	木工室	モルタル金ゴテ	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3 (一部モルタル金ゴテ 特殊長尺塩ビシート厚3.5)	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90			LGS-C	合板厚9 一部有孔(マド下) PUL 合板厚9 掲示用ビニールクロス(暗線入)	塩ビ	3.020			カーテンBOX PUL 実習台 棚 備品等(別紙備品リストに依る)	
	木工準備室	モルタル金ゴテ	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90			LGS-C	合板厚9 PUL3 目スリ 合板厚9 PUL3 目スリ	塩ビ	3.020			カーテンBOX PUL 棚 備品等(別紙備品リストに依る)	
	電気機械室	モルタル金ゴテ	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3 (一部モルタル金ゴテ 特殊長尺塩ビシート厚3.5)	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90			LGS-C	合板厚9 一部有孔(マド下) PUL 合板厚9 掲示用ビニールクロス(暗線入)	塩ビ	3.020			カーテンBOX PUL 実習台 棚 備品等(別紙備品リストに依る)	
	電気機械 準備室	モルタル金ゴテ	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90			LGS-C	合板厚9 PUL3 目スリ 合板厚9 PUL3 目スリ	塩ビ	3.020			カーテンBOX PUL 棚 備品等(別紙備品リストに依る)	
	コンピュータ室 普通教室(特)	フリーアクセスフロアー	タイルカーペット厚6.5 (BCFナイロン同等品)	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)両面			LGS-C	合板厚9 一部有孔(マド下) PUL 合板厚5.5 PUL2 目スリ	塩ビ	3.020			カーテンBOX PUL 棚 備品等(別紙備品リストに依る)	
	会議室	フリーアクセスフロアー	タイルカーペット厚6.5 (BCFナイロン同等品)	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)両面			LGS-C	有孔合板厚9 目スリ PUL3 (マド下) 石膏ボード厚12.5 ビニールクロス 合板厚12 掲示用ビニールクロス	塩ビ	3.020			カーテンBOX PUL 棚 備品等(別紙備品リストに依る)	
	保健室	鋼製床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)両面		難燃材料 0003号 不燃材 1061号	LGS-C	有孔合板厚9 目スリ PUL3 (マド下) 合板厚12 掲示用ビニールクロス 有孔石綿ケイ酸カルシウム板厚9 VP	塩ビ	3.020	準不燃材 2025号		カーテンBOX PUL 棚 備品等(別紙備品リストに依る)	
	洗濯室	木床組	コンパネ合板厚12(2重貼り) 長尺塩ビシート厚2.5	0	木製 OP	75	木脚縁 LGS-W90			LGS-C	耐水ボード厚12 ビニールクロス コンパネ厚12 100角タイル(INAX リーリック100)	塩ビ	2.400			洗濯パン等備品(別紙備品リストに依る) タイル見切 アルミ	
	脱衣室	木床組	コンパネ合板厚12(2重貼り) 長尺塩ビシート厚2.5	+50	木製 OP	75	木脚縁 LGS-W90			LGS-C	耐水ボード厚12 ビニールクロス (SINCOL BEST1000同等品)	塩ビ	2.350			棚等備品	
	シャワー室	CON金ゴテ塗膜防水 (MTフレックス同等品) 押エCON モルタル塗り	50角磁器質タイル (INAX アコルティM同等品)	-50	CON打放し 塗膜防水H=300 (MTフレックス同等品)	CONモルタル塗り LGS-W90 ラス貼モルタル塗り				LGS-C	コンパネ厚12 100角タイル (INAX リーリック100)	塩ビ	2.450				
	教育相談室	鋼製床組	コンパネ合板厚12(2重貼り) タイルカーペット厚6.5 (BCFナイロン同等品)	0	木製 着色 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)両面			LGS-C	有孔合板厚9 目スリ PUL3 (マド下) 石膏ボード厚12.5 ビニールクロス (SINCOL BEST1000同等品)	塩ビ	3.020			カーテンBOX 着色 PUL 棚 備品等(別紙備品リストに依る)	
校長室	鋼製床組	コンパネ合板厚12(2重貼り) タイルカーペット厚6.5 (BCFナイロン同等品)	0	木製 着色 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)両面			LGS-C	有孔合板厚9 目スリ PUL3 (マド下) 石膏ボード厚12.5 ビニールクロス (SINCOL BEST1000同等品)	塩ビ	3.020			カーテンBOX 着色 PUL 棚 備品等(別紙備品リストに依る)		
職員室	鋼製床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)両面			LGS-C	有孔合板厚9 目スリ PUL3 (マド下) 石膏ボード厚12.5 ビニールクロス (SINCOL BEST1000同等品) 合板厚12 掲示用ビニールクロス	塩ビ	3.020			カーテンBOX PUL 棚 備品等(別紙備品リストに依る)		
書庫	鋼製床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90			LGS-C	合板厚9 PUL3 目スリ	塩ビ	3.020			棚 備品(別紙備品リストに依る)		
湯沸室(2)	鋼製床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 OP2	75	木脚縁 LGS-W90			LGS-C	ラワン合板厚4.0 グラサル厚5.0 目地シーリング 流し台上 ステンレス 立上り 水切共 流し台裏 ケイカル板厚6	塩ビ	2.400	不燃材 11091号		流し台 コンロ台 ガスコンロ台 吊り棚 水切棚 備品(別紙備品リストに依る) 水切 ステンレス 流し裏 ケイ酸カルシウム板貼り		

略記号凡例

OP	合成樹脂調合ペイント	FP	フタル酸樹脂エナメル	DSQL	着色ラッカー
VP	塩化ビニール樹脂エナメル	GP	グラファイトAC	PUL	ポリウレタン樹脂
EP	酢ビ系エマルジョン	CL	クリヤラッカー		
EP/A	アクリル系エマルジョン	OS	オイルステン		

PB	石膏ボード	CB	コンクリートブロック
JPB	ジョイント石膏ボード	LGS-W	軽鉄間仕切
FB	フレキシブルボード	LGS-C	軽鉄天井
FP	発泡ポリスチレン板	W	木間仕切

防火材料認定記号

不燃第1001号	石綿セメント板	不燃第1061号	石綿ケイ酸カルシウム板	壁装材料第0002号	織物壁紙
不燃第1002号	化粧石綿セメント板	準不燃第2015号	石膏ボード厚9	壁装材料第0003号	ビニール壁紙
不燃第1003号	石膏ボード厚12	準不燃第2016号	化粧石膏ボード厚9		
不燃第1021号	岩綿吸音板厚9~	準不燃第2019号	吸音用穴あき石膏ボード厚9		

基材	防火1級	防火2級	防火3級	防火4級
法定不燃材	不燃	準不燃	不燃	準不燃
法定準不燃材	準不燃	準不燃	難燃	難燃

	一級建築士事務所 山形県知事登録(1206)第2108号 山形県鶴岡市加茂字坂ノ下194番地 TEL: 0235-35-0192 FAX: 0235-35-0193 管理建築士 一級建築士登録 第275236号 伊藤 薫	代表となる設計者 一級建築士 第275236号 伊藤 薫 その他の設計者 一級建築士 第374603号 五十嵐 圭 建築設備士 第228A-00119E号	工事名 鶴岡市立鶴岡第五中学校校舎棟第1期大規模改修工事 設計番号 図面番号 【既存・撤去】 内部仕上表(1)	図面番号 A-10 縮尺 A1 = non A3 = non 日付 2025/10/10 No.
---	---	---	---	---

内部仕上表 (2)

階	室名	床			巾木		壁			天井					床改め	天井改め	備考
		下地材	仕上材	床高	仕上材	高さ	下地材	仕上材	防火番号	下地材	仕上材	廻り縁	天井高	防火番号			
	普通教室 (特別支援)	鋼製床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90	榻合板厚9 PUL2 目スカシ		LGS-C	化粧石膏ボード厚9.5 (マーブルトーン同等品)	塩ビ	3.020		○	○	棚 備品等(別紙備品リストに依る)
	男子更衣室 女子更衣室	鋼製床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 OP2	75	木脚縁 LGS-W90.65	石膏ボード厚12.5 ビニールクロス (SINCOL BEST1000同等品)		LGS-C	化粧石膏ボード厚9.5 (マーブルトーン同等品)	塩ビ	2.500		○	○	カーテンBOX OP2 備品等(別紙備品リストに依る)
	男子休憩室 女子休憩室	鋼製床組	コンパネ合板厚12 タタミ敷厚60	+150			木脚縁 LGS-W90.65	石膏ボード厚12.5 ビニールクロス (SINCOL BEST1000同等品)		LGS-C	石膏ボード厚9.5 目スカシ (巾450) ビニールクロス	塩ビ	2.400		○	○	カーテン、カーテンレール 備品(別紙備品リストに依る)
	職員男子便所 職員女子便所	鋼製床組 CON金ゴテ塗膜防水 (MTフレックス同等品) 押エCON モルタル塗り	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3 50角磁器質タイル (INAX アコルティM同等品)	-50	木製 OP2 50角磁器質タイル貼	75 200	木脚縁 LGS-W90.65	小便器前 グラサール厚5.0 ラワン合板厚5.5 ポリ合板 目スカシ 目地シーリング		LGS-C	ケイ酸カルシウム板厚6 目スカシ VP	塩ビ	2.550		○	○	化粧洗面カウンター ライニング用板(TOTO マーブライト同等品) 化粧鏡 ステンレス枠付 等備品
	印刷室	鋼製床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90	榻合板厚9 PUL3 目スカシ 一部有孔 榻合板厚9 PUL3 目スカシ		LGS-C	化粧石膏ボード厚9.5 (マーブルトーン同等品)	塩ビ	3.020		○	○	棚 備品等(別紙備品リストに依る) カーテンBOX PUL
	放送室 スタジオ	鋼製床組	コンパネ合板厚12(2重貼り) タイルカーベット	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90	有孔榻合板厚9 PUL2 グラスウールガラスクロス24K 有孔榻合板厚6+特殊インシュレーションボード PUL3 目スカシ (大建 防音パネル厚18 シナ同等品) グラスウールマット厚100 24K 印刷室側		LGS-C	有孔化粧石膏ボード厚9.5 グラスウールマット厚50 24K	塩ビ	3.020		○	○	棚 備品等(別紙備品リストに依る) カーテンBOX PUL
	マルチルーム (多目的)	鋼製床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	LGS-W90	榻合板厚9 PUL3 目スカシ 榻合板厚9 PUL3 掲示板用ビニールクロス		LGS-C	化粧石膏ボード厚9.5 (マーブルトーン同等品)	塩ビ	2.500		○	○	カーテンBOX PUL 棚 備品等(別紙備品リストに依る)
	多目的ホール	鋼製床組	断熱材厚30(FP板)コンパネ合板厚12 床暖パネル厚12(設備工事)アジャスターパネル ラワン合板厚15 床暖用フローリング厚12 (カバ塗装品 テーオール笠原同等品)	0	木製 PUL2	75	木脚縁	ベニア合板厚9 二次曲面化粧材 化粧羽目板厚12 (大建タモ木同等品) 榻合板厚9 PUL 目スカシ		LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚12 石膏ボード厚9.5 ビニールクロス	塩ビ	2.900 3.160 3.300		○	○	
	配膳室	鋼製床組	コンパネ合板厚12(2重貼り) タイルカーベット	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90.65	石綿ケイカル板厚8 VP 目スカシ		LGS-C	化粧石膏ボード厚9.5 (マーブルトーン同等品)	塩ビ	2.400		○	○	棚 備品等(別紙備品リストに依る) EV
	搬入口		モルタル金ゴテ 防ジシ		コンクリート打放し (弾性タイル吹付)		コンクリート打放し	吹付材(弾性タイル 外壁同材)		LGS-C	羽目板化粧合板厚9 PUL3		3.020		○	○	
	機械室		コンクリート金ゴテ 防ジシ塗装 (段型モルタル金ゴテ ノンスリップタイル)	0	コンクリート打放し (弾性タイル吹付)		コンクリート打放し	グラスウールボード厚25 ガラスクロス ピン止			グラスウールボード厚25 ガラスクロス ピン止						
	電気室		コンクリート金ゴテ 防ジシ塗装 (段型モルタル金ゴテ ノンスリップタイル)	-900	コンクリート打放し (弾性タイル吹付)		コンクリート打放し	グラスウールボード厚25 ガラスクロス ピン止			グラスウールボード厚25 ガラスクロス ピン止						
	湯沸室 (1)	鋼製床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 OP2	75	木脚縁 LGS-W90	ラワン合板厚4.0 グラサール厚5.0 目地シーリング	不燃材 11091号	LGS-C	ケイ酸カルシウム板厚6 目スカシ VP2	塩ビ	2.500	準不燃材 2026号	○	○	流し台 コンロ台 ガスコンロ台 吊り戸棚 (別紙備品リストに依る) 水切 ステンレス厚0.4
	技能職員室	鋼製床組	コンパネ合板厚12 タタミ敷厚60	+150	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90	石膏ボード厚12.5 ビニールクロス		LGS-C	化粧石膏ボード厚9.5 (木目調)	木製	2.400		○	○	押入
	用具入	鋼製床組	コンパネ合板厚12(2重貼り) 塩ビシート厚2.5	0	木製 OP2	75	木脚縁 LGS-W90	ケイ酸カルシウム板厚6 VP		LGS-C	ケイ酸カルシウム板厚6 VP				○		ステンレスパイプ25φ S管付
	倉庫		CON金ゴテ	-60				コンクリート打放し			コンクリート打放し						
	コンピュータ室 準備室	鋼製床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL3		木脚縁	榻合板厚9 PUL3 目スカシ		LGS-C	化粧石膏ボード厚9.5 (マーブルトーン同等品)	塩ビ	3.020		○	○	カーテンBOX PUL2 棚 備品等(別紙備品リストに依る)
2	第1・第2 理科室	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 OP3	75	木脚縁 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)両面	有孔榻合板厚9 目スカシ PUL3 (マド下) ラワン合板厚4.0 グラサール厚5.0 目地シーリング 榻合板厚9 掲示板用ビニールクロス(暗線入)	不燃材 11091号	LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9	塩ビ	3.020	準不燃材 2026号	○	○	カーテンBOX OP2 窓手摺集成材50φ 棚 備品等(別紙備品リストに依る)
	理科準備室	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)両面	ラワン合板厚9.0 グラサール厚5.0 ラワン合板厚4.0 グラサール厚5.0 目地シーリング	不燃材 11091号	LGS-C	化粧石膏ボード厚9.5 (マーブルトーン同等品)	塩ビ	3.020		○	○	カーテンBOX PUL2 窓手摺集成材50φ 棚 備品等(別紙備品リストに依る)
	調理室	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 OP2	75	木脚縁 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)両面	有孔榻合板厚9 目スカシ PUL3 (マド下) ラワン合板厚9.0 グラサール厚5.0 目地シーリング ラワン合板厚4.0 グラサール厚5.0 目地シーリング 榻合板厚9 掲示板用ビニールクロス(暗線入)	不燃材 11091号	LGS-C	石膏ボード厚9 ロックウール吸音板厚9	塩ビ	3.020	準不燃材 2026号	○	○	カーテンBOX OP2 棚 備品等(別紙備品リストに依る)
	調理準備室	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)両面	石綿ケイカル板厚8 目スカシ VP 石綿ケイカル板厚6 目スカシ VP		LGS-C	化粧石膏ボード厚9.5 (マーブルトーン同等品)	塩ビ	3.020		○	○	カーテンBOX PUL 窓手摺集成材50φ 棚 備品等(別紙備品リストに依る)
	普通教室(特6・7) 視聴覚準備室	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)両面	有孔榻合板厚9 PUL2 有孔榻合板厚5.5 PUL2		LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9	塩ビ	3.020		○	○	カーテンBOX PUL 窓手摺集成材50φ 棚 備品等(別紙備品リストに依る)
	図書室	木床組	断熱材厚30(FP板)コンパネ合板厚12 床暖パネル厚12(設備工事)アジャスターパネル ラワン合板厚15 床暖用フローリング厚12 (カバ塗装品 テーオール笠原同等品)	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)両面	榻合板厚9 ビニールクロス 一部掲示板 (SINCOL BEST1000同等品)		LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9	塩ビ	3.020		○	○	カーテンBOX PUL 窓手摺集成材50φ 棚 備品等(別紙備品リストに依る)
	普通教室(特5)	木床組	断熱材厚30(FP板)コンパネ合板厚12 床暖パネル厚12(設備工事)アジャスターパネル ラワン合板厚15 床暖用フローリング厚12 (カバ塗装品 テーオール笠原同等品)	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)両面	有孔榻合板厚9 目スカシ PUL3 (マド下) 榻合板厚9 掲示板用ビニールクロス(暗線入) 榻合板厚5.5 PUL3 目スカシ		LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9	塩ビ	3.020		○	○	カーテンBOX PUL 窓手摺集成材50φ 棚 備品等(別紙備品リストに依る) 可動間仕切(別紙備品リストに依る) 下り壁 ラワンベニア厚9 グラサール厚5 両面 枠 OP2 H=500(位置打合せ要)
	清掃用具入	木床組	コンパネ合板厚12(2重貼り) 長尺塩ビシート厚2.0	0	木製 OP	75	木脚縁	ケイ酸カルシウム板厚6 VP		LGS-C	ケイ酸カルシウム板厚6 VP	塩ビ	2.500		○	○	ステンレスパイプ25φ S管付 (別紙備品リストに依る)
	倉庫	木床組	コンパネ合板厚12(2重貼り) 長尺塩ビシート厚2.0	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90	榻合板厚9 PUL2 目スカシ		LGS-C	化粧石膏ボード厚9.5 (マーブルトーン同等品)	塩ビ	2.500		○	○	
	手洗室 (3階共)	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90.65	ラワン合板厚5.5 ポリ合板厚4.0 目地シーリング		LGS-C	ケイ酸カルシウム板厚6 目スカシ VP2	塩ビ	2.400		○	○	流し 鏡等備品 (別紙備品リストに依る)

略式記号凡例

OP	合成樹脂調合ペイント	FP	フタル酸樹脂エナメル	DSQL	着色ラッカー
VP	塩化ビニール樹脂エナメル	GP	グラファイトAC	PUL	ポリウレタン樹脂
EP	酢ビ系エマルジョン	CL	クリヤラッカー		
EP/A	アクリル系エマルジョン	OS	オイルステン		

PB	石膏ボード	CB	コンクリートブロック
JPB	ジョイント石膏ボード	LGS-W	軽鉄間仕切
FB	フレキシブルボード	LGS-C	軽鉄天井
FP	発泡ポリスチレン板	W	木間仕切

防火材料認定記号

不燃第1001号	石綿セメント板	不燃第1061号	石綿ケイ酸カルシウム板	壁装材料第0002号	織物壁紙
不燃第1002号	化粧石綿セメント板	準不燃第2015号	石膏ボード厚9	壁装材料第0003号	ビニール壁紙
不燃第1003号	石膏ボード厚12	準不燃第2016号	化粧石膏ボード厚9		
不燃第1021号	岩綿吸音板厚9~	準不燃第2019号	吸音用穴あき石膏ボード厚9		

基材	防火1級	防火2級	防火3級	防火4級
法定不燃材	不燃	準不燃	不燃	準不燃
法定準不燃材	準不燃	準不燃	難燃	難燃

	一級建築士事務所 山形県知事登録 (1206) 第2108号 山形県鶴岡市加茂字坂ノ下194番地 TEL: 0235-35-0192 FAX: 0235-35-0193 管理建築士 一級建築士登録 第275236号 伊藤 薫	代表となる設計者 一級建築士 第275236号 伊藤 薫 一級建築士 第374603号 五十嵐 圭 建築設備士 第228A-0011R号	その他の設計者	工事名 鶴岡市立鶴岡第五中学校校舎棟第1期大規模改修工事	設計番号 図面番号 A-11
	図面名 【既存・撤去】 内部仕上表 (2)	縮尺 A1 = non A3 = non	日付 2025/10/10	No.	

内部仕上表 (3)																	
階	室名	床			巾木		壁			天井					床改め □	天井改め □	備考
		下地材	仕上材	床高	仕上材	高さ	下地材	仕上材	防火番号	下地材	仕上材	廻り縁	天井高	防火番号			
2	男子便所 女子便所 (3階共)	CON金ゴテ塗膜防水 (MTフレックス同等品) 押エCON モルタル塗リ	50角磁器質タイル (INAX アコルティM同等品)	-50	(アスファルト防水立上りH=300) 50角磁器質タイル貼り	75 200	木脚縁 LGS-W90,65	ラワン合板厚5.5 ポリ合板厚4.0 目地 シーリング 小便器前 グラサル厚5.0		LGS-C	ケイ酸カルシウム板厚6 目スカシ VP2	塩ビ	2.450		○	トイレブース ライニング天端(TOTOマーブライト同等品)等備品(別紙備品リストに依る) 床見切 テラゾー	
	普通教室	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90	有孔楕合板厚9 目スカシ PUL3 (マド下) 楕合板厚9 掲示板用ビニールクロス(暗線入) 楕合板厚5.5 PUL3 目スカシ		LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9	塩ビ	3.020		○	カーテンBOX PUL ステンレス手摺 棚 備品等(別紙備品リストに依る)	
	生徒会室	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90	有孔楕合板厚9 目スカシ PUL3 (マド下) 楕合板厚9 掲示板用ビニールクロス(暗線入) 楕合板厚5.5 PUL3 目スカシ		LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9	塩ビ	3.020		○	カーテンBOX PUL 窓手摺集成材50φ 棚 備品等(別紙備品リストに依る)	
	教具室	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90	楕合板厚9 PUL2 目スカシ		LGS-C	化粧石膏ボード厚9.5 (マーブルトーン同等品)	塩ビ	3.020		○	カーテンBOX PUL 窓手摺集成材50φ 棚 備品等(別紙備品リストに依る)	
	美術室	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)両面	楕合板厚9 目スカシ 一部有孔(マド下)PUL 楕合板厚9 掲示板用ビニールクロス(暗線入) 楕合板厚5.5 PUL3 目スカシ		LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9 (トラバーチン)	塩ビ	3.020		○	カーテンBOX PUL 棚 備品等(別紙備品リストに依る)	
	美術 準備室	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)両面	楕合板厚9 PUL2 目スカシ 楕合板厚5.5 PUL2 目スカシ		LGS-C	化粧石膏ボード厚9.5 (マーブルトーン同等品)	塩ビ	3.020		○	カーテンBOX PUL 棚 備品等(別紙備品リストに依る)	
	廊下 談話ホール	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)両面	腰 フローリング厚15 クリアー 壁 楕合板厚12 PUL 目スカシ 一部 二次曲面化粧材 PUL		LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9 (トラバーチン)	塩ビ	3.020		○	造付けベンチ(別紙備品リストに依る) 掲示板 各下地 楕合板厚9 一部厚5.5 掲示板用ビニールクロス(暗線入) 窓手摺 タモ集成材 50φ PUL	
	水飲み場 (3階共)	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90	腰 フローリング厚15 クリアー 壁 ラワン合板厚5.5 ポリ合板厚4.0 目地 シーリング		LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9 (トラバーチン)	塩ビ	3.020		○	造付け流し等備品(別紙備品リストに依る) 窓手摺 集成材50φ PUL 壁~タイル見切 アルミ	
	配膳室	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90	ケイ酸カルシウム板厚8 VP2 目スカシ		LGS-C	化粧石膏ボード厚9.5 (マーブルトーン同等品)	塩ビ	2.700		○	カーテンBOX PUL 備品等(別紙備品リストに依る)	
家庭科室	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90	有孔楕合板厚9 目スカシ (マド下) PUL 楕合板厚9 ビニールクロス 一部 掲示板用ビニールクロス(暗線入)		LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9	塩ビ	3.020		○	カーテンBOX PUL 窓手摺集成材50φ 棚 備品等(別紙備品リストに依る)		
3	普通教室	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)両面	有孔楕合板厚9 目スカシ PUL3 (マド下) 楕合板厚9 掲示板用ビニールクロス(暗線入) 楕合板厚5.5 PUL3 目スカシ		LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9	塩ビ	3.020		○	カーテンBOX PUL ステンレス手摺 棚 備品等(別紙備品リストに依る)	
	教具室	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90	楕合板厚9 PUL2 目スカシ		LGS-C	化粧石膏ボード厚9.5 (マーブルトーン同等品)	塩ビ	3.020		○	カーテンBOX PUL ステンレス手摺 棚 備品等(別紙備品リストに依る)	
	廊下 談話ホール	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90 LGS-W90 PB厚12.5(2重貼)両面	腰 フローリング厚15 クリアー 壁 楕合板厚12 PUL 目スカシ 一部 二次曲面化粧材 PUL		LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9 (トラバーチン)	塩ビ	3.020		○	造付けベンチ(別紙備品リストに依る) 掲示板 各下地 楕合板厚9 一部厚5.5 掲示板用ビニールクロス(暗線入) 窓手摺 タモ集成材 50φ PUL	
	点検口	木床組	コンパネ合板厚12(2重貼り) 長尺塩ビシート厚2.0	0	木製 OP	75		CON打放し			CON打放し					タラップ 階段詳細に依る	
	倉庫	木床組	コンパネ合板厚12(2重貼り) 長尺塩ビシート厚2.0	0	木製 OP	75	木脚縁	楕合板厚9 PUL2 目スカシ		LGS-C	化粧石膏ボード厚9.5 (マーブルトーン同等品)		2.500		○		
	配膳室	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90	ケイ酸カルシウム板厚8 VP2 目スカシ		LGS-C	化粧石膏ボード厚9.5 (マーブルトーン同等品)	塩ビ	3.020		○	カーテンBOX OP 棚 備品等(別紙備品リストに依る)	
第3学習室	木床組	コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3	0	木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90	楕合板厚12 目スカシ PUL2 廊下有孔 腰 フローリング厚15 クリアー		LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9	塩ビ	3.020		○	カーテンBOX PUL 可動間仕切(別紙備品リストに依る) 生使用ロッカー OHPスクリーン 暗線入スライド黒板 ブラインド ビクチャーレール		
EV機械室		コンクリート金ゴテ		-1.200			コンクリート打放し	グラスウールボード厚2.5 ガラスクロス ピン止		コンクリート打放し	グラスウールボード厚2.5 ガラスクロス ピン止					EVシャフトピット 防水モルタル金ゴテ	
階段室 (C)	木床組	段板集成材厚45 PUL3 コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3			木製 PUL2	75	コンクリート打放し 木脚縁 LGS-W90,65	アクリル系樹脂内装材吹付 楕合板厚12 目スカシ PUL2		LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9	塩ビ				手摺 集成材 (タモ45φ PUL) ノンスリップ (センチュウ ゴムなし)	
階段室 (A) (B)	木床組	段板集成材厚45 PUL3 コンパネ合板厚12 カバフローリング厚15 PUL3			木製 PUL2	75	木脚縁 LGS-W90,65	腰 フローリング厚15 クリアー 壁 楕合板厚12 PUL 目スカシ 階段踊り場 二次曲面化粧材		LGS-C	石膏ボード厚9.5 ロックウール吸音板厚9 【一部撤去】※ 石綿レベル3 建材	塩ビ				手摺 集成材 (タモ45φ PUL) ノンスリップ (センチュウ ゴムなし)	

略記号凡例

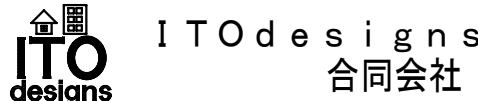
OP	合成樹脂調合ペイント	FP	フタル酸樹脂エナメル	DSQL	着色ラッカー
VP	塩化ビニール樹脂エナメル	GP	グラファイトAC	PUL	ポリウレタン樹脂
EP	酢ビ系エマルジョン	CL	クリヤラッカー		
EP/A	アクリル系エマルジョン	OS	オイルステン		

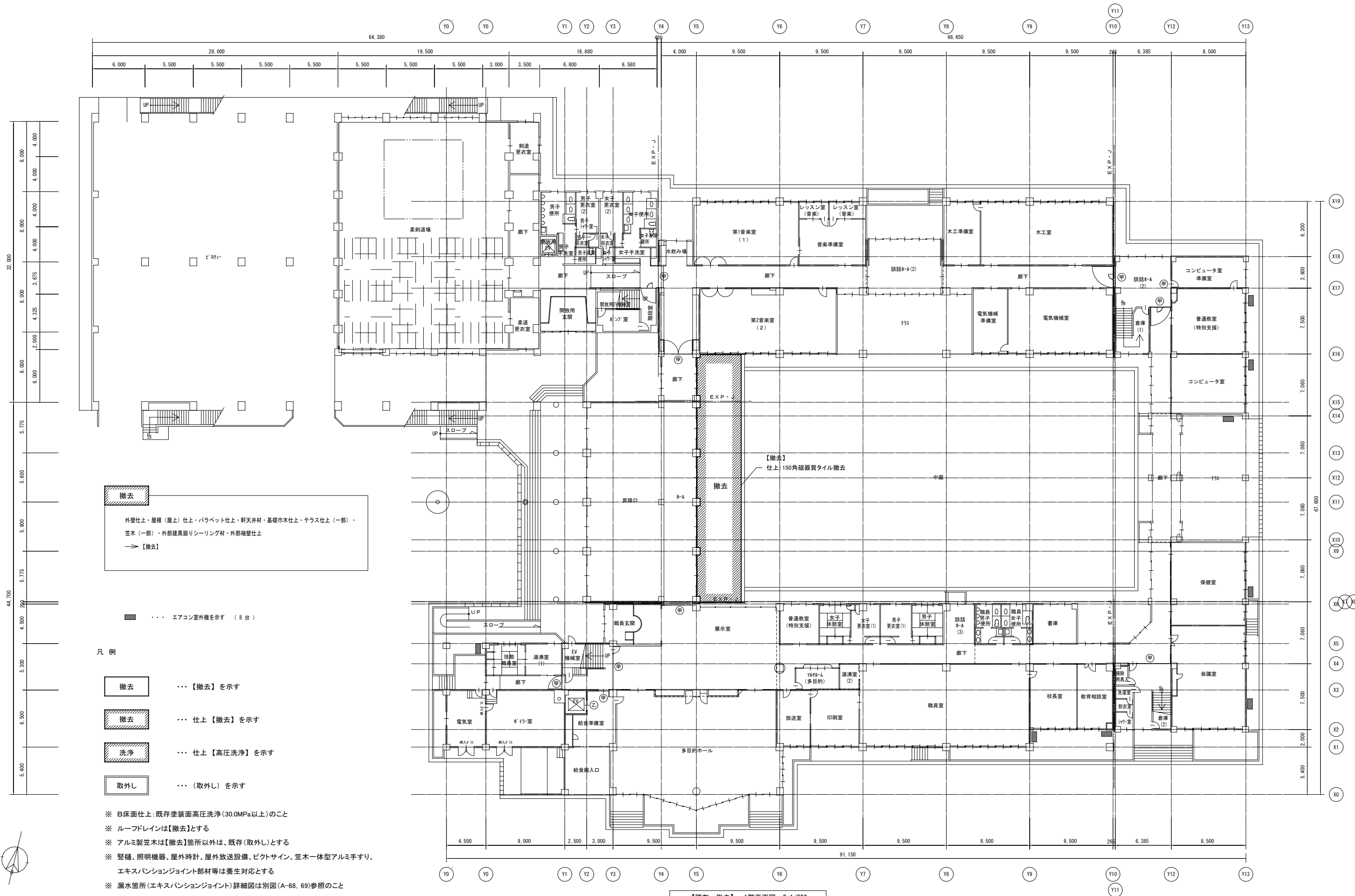
PB	石膏ボード	CB	コンクリートブロック
JPB	ジョイント石膏ボード	LGS-W	軽鉄間仕切
FB	フレキシブルボード	LGS-C	軽鉄天井
FP	発泡ポリスチレン板	W	木間仕切

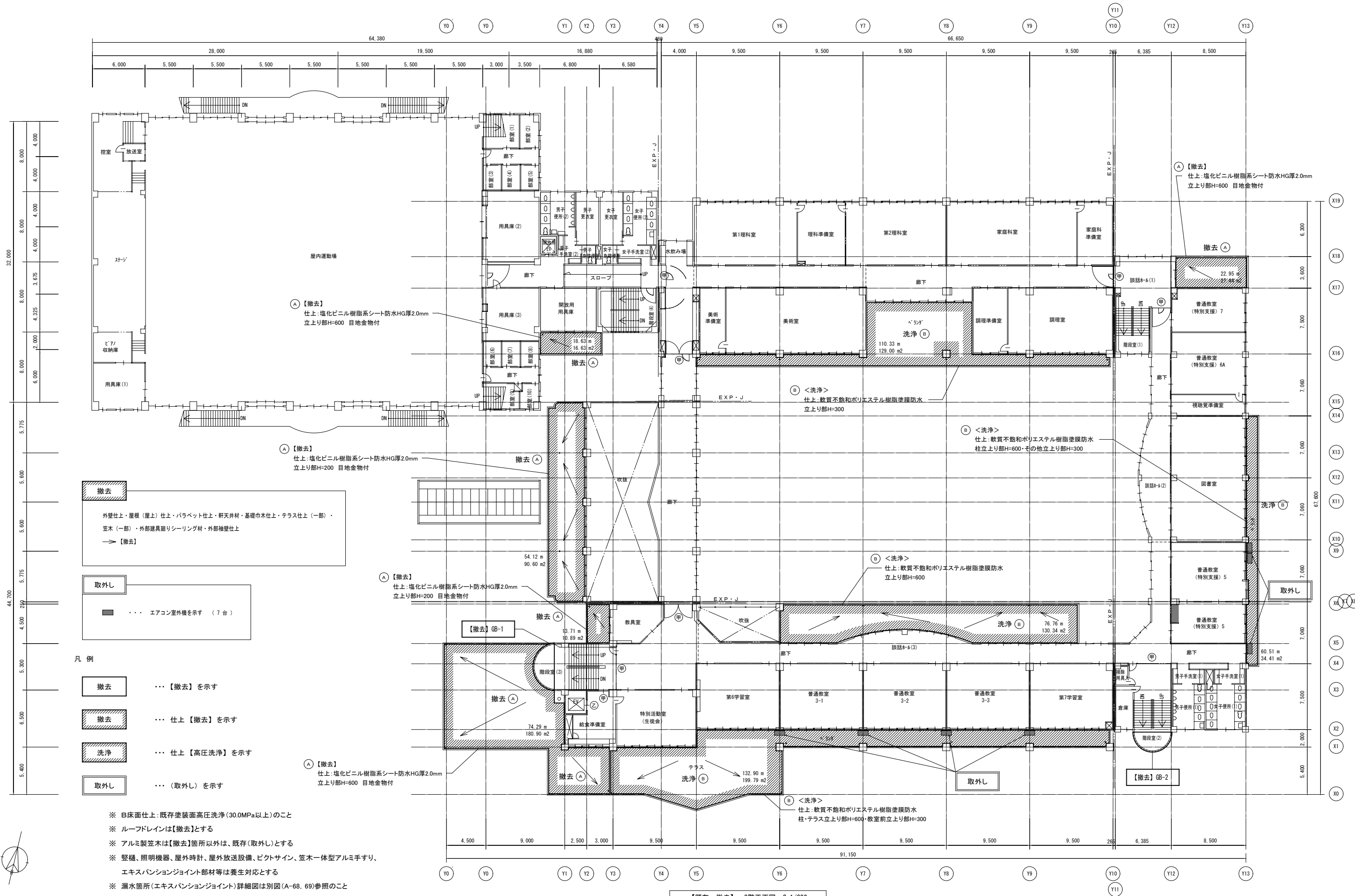
防火材料認定記号

不燃第1001号	石綿セメント板	不燃第1061号	石綿ケイ酸カルシウム板	壁装材料第0002号	織物壁紙
不燃第1002号	化粧石綿セメント板	準不燃第2015号	石膏ボード厚9	壁装材料第0003号	ビニール壁紙
不燃第1003号	石膏ボード厚12	準不燃第2016号	化粧石膏ボード厚9		
不燃第1021号	岩綿吸音板厚9~	準不燃第2019号	吸音用穴あき石膏ボード厚9		

基材	防火1級	防火2級	防火3級	防火4級
法定不燃材	不燃	準不燃	不燃	準不燃
法定準不燃材	準不燃	準不燃	難燃	難燃

	一級建築士事務所 山形県知事登録(1206)第2108号 山形県鶴岡市加茂字坂ノ下194番地 TEL: 0235-35-0192 FAX: 0235-35-0193 管理建築士 一級建築士登録 第275236号 伊藤 薫	代表となる設計者 一級建築士 第275236号 伊藤 薫 一級建築士 第374603号 五十嵐 圭 建築設備士 第238A-00118E号	その他の設計者 	工事名 鶴岡市立鶴岡第五中学校校舎棟第1期大規模改修工事 図面名 【既存・撤去】 内部仕上表 (3)	設計番号 縮尺 A1 = non A3 = non	図面番号 A - 1 2 日付 2025/10/10 No.
---	---	--	-------------	---	---------------------------------	---





撤去
 外壁仕上・屋根(屋上)仕上・バラベツ仕上・軒天井材・基礎巾木仕上・テラス仕上(一部)・
 笠木(一部)・外部建具廻りシーリング材・外部袖壁仕上
 →【撤去】

取外し
 ... エアコン室外機を示す (7台)

凡例

撤去 ... 【撤去】を示す

撤去 ... 仕上【撤去】を示す

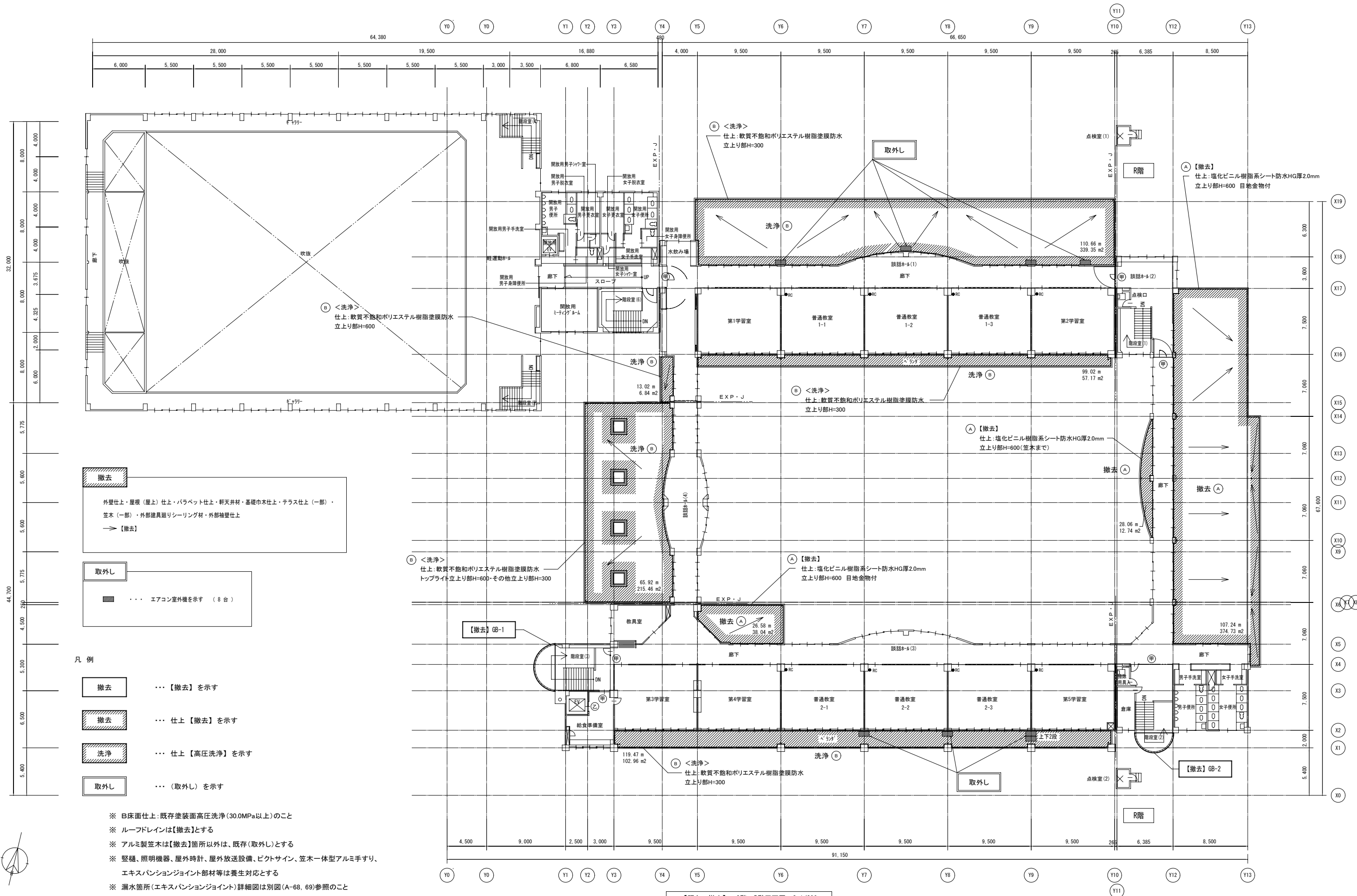
洗浄 ... 仕上【高圧洗浄】を示す

取外し ... (取外し)を示す

※ 目床面仕上: 既存塗装面高圧洗浄(30.0MPa以上)のこと
 ※ ルーフドレインは【撤去】とする
 ※ アルミ製笠木は【撤去】箇所以外は、既存(取外し)とする
 ※ 壁樋、照明機器、屋外時計、屋外放送設備、ピクトサイン、笠木一体型アルミ手すり、
 エキスパンションジョイント部材等は養生対応とする
 ※ 漏水箇所(エキスパンションジョイント)詳細図は別図(A-68, 69)参照のこと
 ※ 外部袖壁部仕上撤去は、別図(A-40, 41)参照のこと

【既存・撤去】 2階平面図 S=1/200

	一級建築士事務所 山形県知事登録(1206)第2108号 山形県鶴岡市加茂字坂ノ下194番地 TEL: 0235-35-0192 FAX: 0235-35-0193 管理建築士 一級建築士登録 第275236号 伊藤 薫	代表となる設計者 一級建築士 第275236号 伊藤 薫	その他の設計者 一級建築士 第374603号 建築設備士 第238A-0011RE号 五十嵐 圭	工事名 鶴岡市立鶴岡第五中学校校舎棟第1期大規模改修工事	設計番号 No.	図面番号 A-14
	図面名 【既存・撤去】 2階平面図	縮尺 A1 = 1/200 A3 = 1/400	日付 2025/10/10			



撤去

外壁仕上・屋根（屋上）仕上・バラベツ仕上・軒天井・基礎巾木仕上・テラス仕上（一部）・
 笠木（一部）・外部建具廻りシーリング材・外部袖壁仕上
 → 【撤去】

取外し

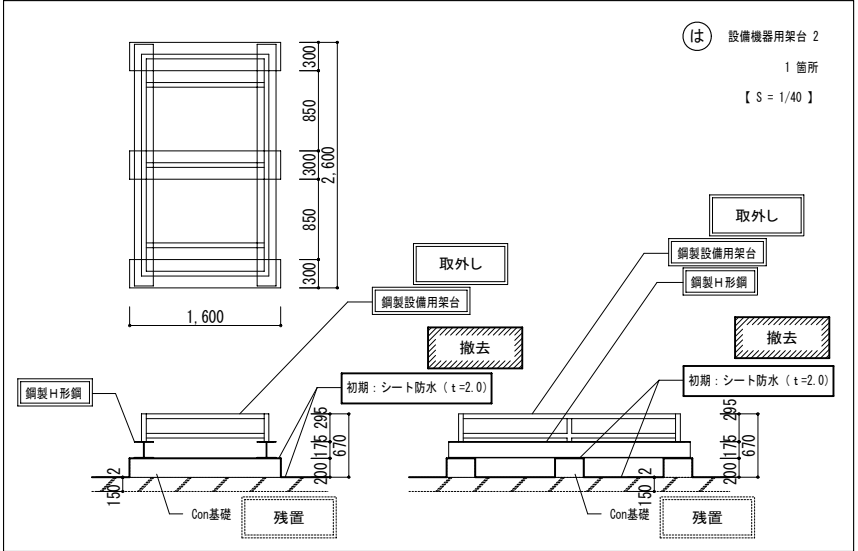
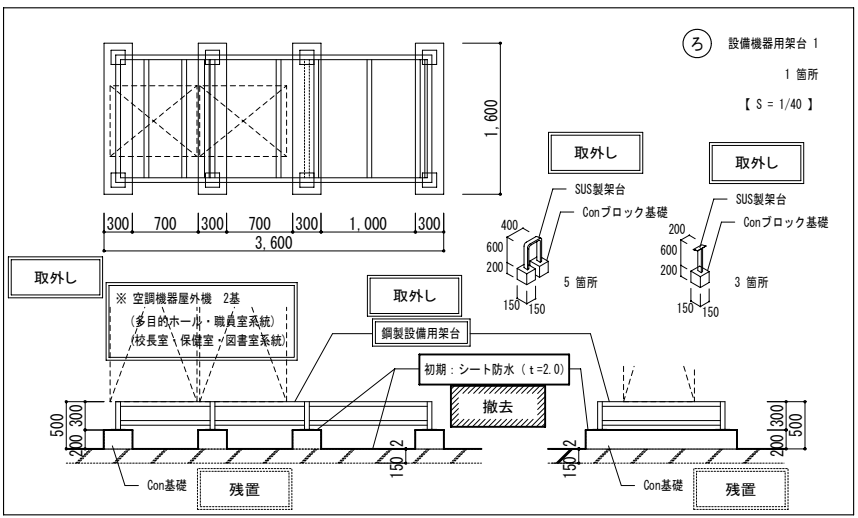
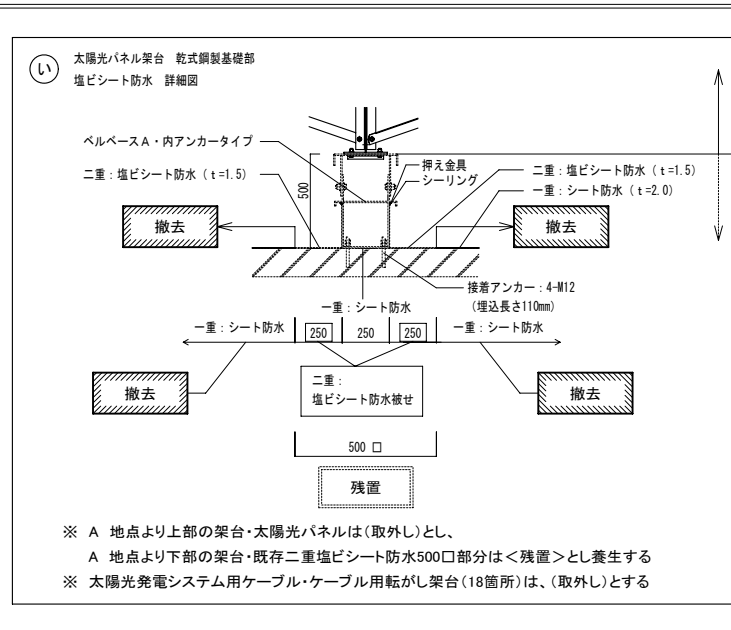
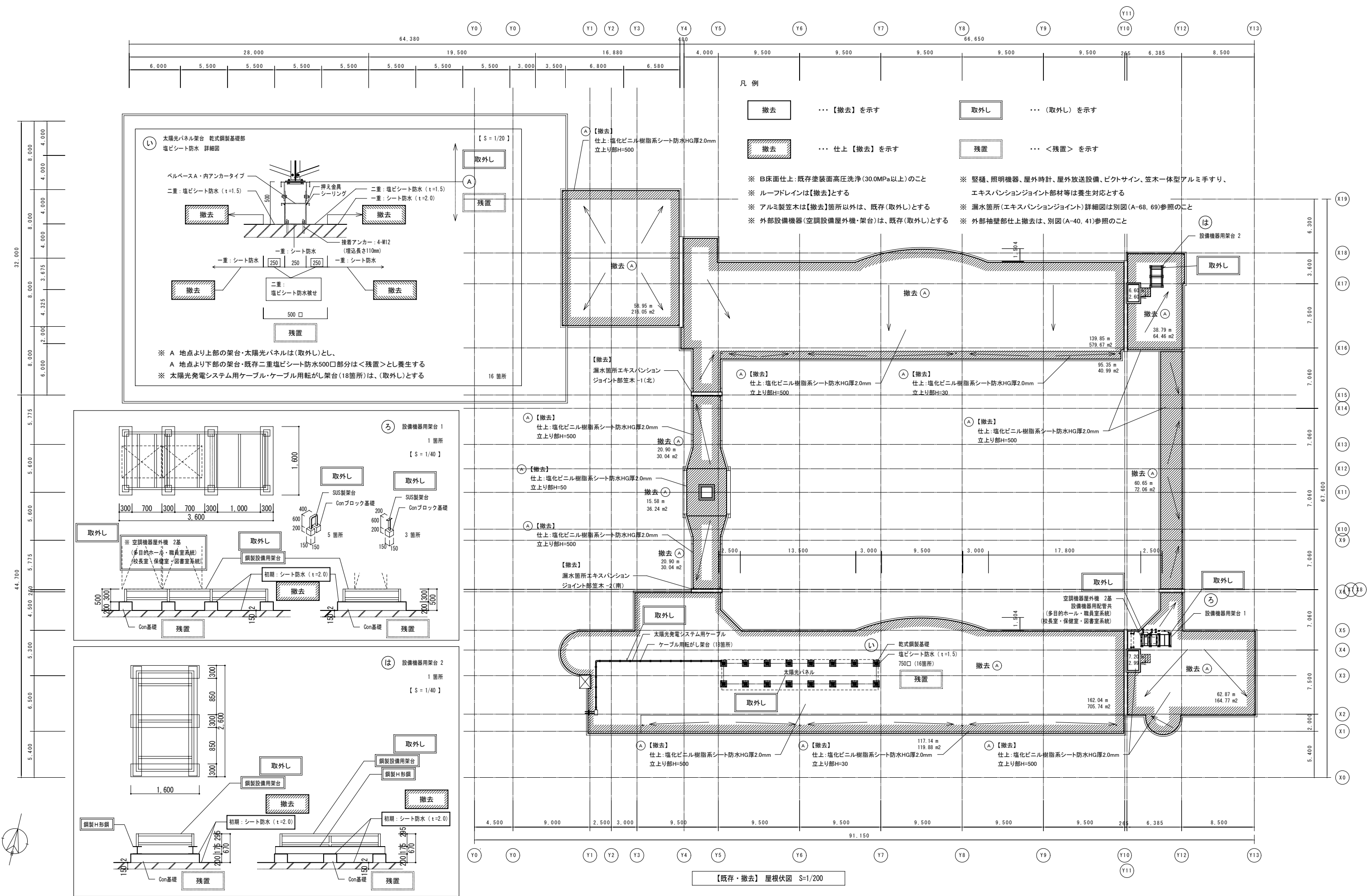
..... エアコン室外機を示す（8台）

- 凡例
- 撤去** 【撤去】を示す
 - 撤去** 仕上【撤去】を示す
 - 洗浄** 仕上【高圧洗浄】を示す
 - 取外し** (取外し)を示す

- ※ 床面仕上：既存塗装面高圧洗浄(30MPa以上)のこと
- ※ ルーフドレインは【撤去】とする
- ※ アルミ製笠木は【撤去】箇所以外は、既存(取外し)とする
- ※ 竖樋、照明機器、屋外時計、屋外放送設備、ピクトサイン、笠木一体型アルミ手すり、
 エキスパンションジョイント部材等は養生対応とする
- ※ 漏水箇所(エキスパンションジョイント)詳細図は別図(A-68, 69)参照のこと
- ※ 外部袖壁部仕上撤去は、別図(A-40, 41)参照のこと

【既存・撤去】 3階・R階平面図 S=1/200

	一級建築士事務所 山形県知事登録(1206)第2108号 山形県鶴岡市加茂字坂ノ下194番地 TEL: 0235-35-0192 FAX: 0235-35-0193 管理建築士 一級建築士登録 第275236号 伊藤 薫	代表となる設計者 一級建築士 第275236号 伊藤 薫	その他の設計者 一級建築士 第374603号 建築設備士 第238A-0011RE号 五十嵐 圭	工事名 鶴岡市立鶴岡第五中学校校舎棟第1期大規模改修工事 図面名 【既存・撤去】 3階・R階平面図	設計番号 縮尺 A1 = 1/200 A3 = 1/400	図面番号 A-15 日付 2025/10/10 No.



凡例

撤去 ……【撤去】を示す

取外し ……(取外し)を示す

撤去 ……仕上【撤去】を示す

残置 ……<残置>を示す

※ 日床面仕上：既存塗装面高圧洗浄(30.0MPa以上)のごと
※ ルーフドレインは【撤去】とする
※ アルミ製笠木は【撤去】箇所以外は、既存(取外し)とする
※ 外部設備機器(空調設備屋外機・架台)は、既存(取外し)とする

※ 壁樋、照明機器、屋外時計、屋外放送設備、ビクトサイン、笠木一体型アルミ手すり、
エキスパンションジョイント部材等は養生対応とする
※ 漏水箇所(エキスパンションジョイント)詳細図は別図(A-68, 69)参照のこと
※ 外部袖壁部仕上撤去は、別図(A-40, 41)参照のこと

【既存・撤去】屋根伏図 S=1/200